



9月16日に開催された『おどる国文祭ワッショイシヨイ』（オデオン座）

 広報

みま

2007

10

No.32

URL <http://www.city.mima.lg.jp/>
E-mail info@city.mima.lg.jp

主な目次

所信表明	2～3
議会だより	4～8
第3回美馬市文化祭の案内	9
平成18年度市の家計簿	10～11
国民文化祭美馬市開催事業のお知らせ	12～13
拝原最終処分場について	14～17
地域レポート	18～19
情報コーナー	20～35
文芸広場	36
戸籍の動き・人口・救急医療当番医	37
市営バスで剣山へ・ヒューマンフェスタ	38

市長所信表明

9月5日の平成19年9

月美馬市議会定例会本会議で、牧田市長は市政の重要課題等について所信を表明し、市民の皆さんや市議会に理解と協力を求めました。

要旨は次のとおりです。

行財政改革

昨年の3月に行財政システム改革の基本方針を定め、その前期実施計画に基づき、行財政の適正な運営に努めてきました。本市の最大の課題は行財政改革といっても過言ではなく、一朝一夕に成し遂げられるものではありませんが、前期実施計画に基づき人件費の削減や内部管理経費の見直しなどにより、約15億円の削減を行うことができたところです。今後とも市民の目線で市政全般を見直し、確固たる行財政基盤の確立に取り組んでまいります。

財政状況

7月末に平成19年度の普通交付税が決定されました。本年度から新型交付税が導入され、行財政改革に取り組む自治体には、行革算定分が加算される方式が用いられています。この中で本市の行革算定額は、県下の市町村の中で最大の1億4千9百万円と県平均5千6百万円を大きく上回るもので、行財政改革に取り組んできた成果が国等においても評価されたものと考えています。今後も「先苦後楽」の市政目標を基に、可能な限りの経費の節減と財源の確保に努め、本市の総合計画に基づく各種の施策を着実に進めたいと考えています。

総合計画

本市の総合計画については、向こう26年度までの8年間を計画期間とし、将来像である「四国のまほろば 美馬市」を目指し取り組んでいます。こ

の計画を円滑に進めていくためには、市民の皆さまのご理解とご協力が不可欠です。このため、総合計画についての市民説明会を、9月末から順次各中学校単位で開催してまいりますと考えています。

庁舎のあり方について

庁舎のあり方について、市民の皆さまのご意見をうかがうために、昨年11月に庁舎検討委員会を発足し、9月中には最終的な意見をいただくことになっていきます。この委員会の意見を踏まえ、議会とも相談しながら、本年度内を目途に、庁舎のあり方について方向を定めたいと考えております。

健康づくり

市民の皆さまと行政が一体となって「健やかな暮らしを支える社会」を目指し、「健康みま21」の策定に取り組むこととしています。今後は策定委員を公募し、10月には「健康みま21策定委員会」を設置し、また「ワークシヨップ」を開催するなど、市民の皆さまと協議、検討を重ねながら、今

年度中の策定に向け、作業を進めたいと考えています。

教育振興計画

美馬市教育の基本指針である「美馬市教育振興計画」を3月に策定し、この計画に基づき、平成21年度までの3か年間で取り組むべき実施計画を8月に決定しました。「たくましく育ち、豊かな学びを実現する教育・文化の創造」を目指し、より具体的に現実的な目標に沿って着実に実行し、心豊かな美馬市教育の実現を図ってまいります。

教育施設の耐震化

本年6月に美馬中学校の耐震改修・改築工事が完了しました。一方、江原北小学校の管理棟、屋内運動場は耐震調査の結果、改築または耐震補強の必要がございます。このため本年度中に、耐震診断、耐震改修、改築事業等の設計を行い、次年度に耐震改修および耐震工事に取りかかることとしており、今後江原北小学校を中心に、江原東小学校、清水小学校との統合も計画しているところであります。な

お、今後とも、教育施設の耐震改修事業については、教育振興計画に基づき、計画的に進めたいと考えています。

社会資本の整備

国道492号線の穴吹バイパスは、穴吹庁舎東側から、土場の立堰までの約1,550mを二車線歩道付きの道路を整備するもので、徳島県にご努力していただき、工事も順調に進んでいます。12月に一部区間の供用開始を目指しており、早朝の混雑の緩和などを期待しております。木屋平地区においても、森遠から木屋平小学校までの560mが本年度中に供用開始する予定と聞いており、山間地における交通の安全性の向上や、穴吹バイパスの一部供用と合わせ、剣山国定公園への観光振興等に大きく寄与するものと期待しております。

次に美馬塩江線の道路の拡幅は、これまで県単独事業で随時実施していただいていたが、今年度から、国の補助事業である緊急地方道整備事業で進められることになり

ました。鳴門池田線から北へ600mの間を2車線片側歩道付き道路として整備するバイパス工事を、本年度から本格的に着手する予定になっています。

これらの主要幹線の整備により、安全で円滑な交通の確保と地域の発展に寄与するものと考えています。

自主防災組織

本市におきます自主防災組織の結成状況は、8月末現在、全自治会の91%にあたる307の自治会で組織結成を済ましており、未結成の30自治会についても、今年度内の組織化に向け、説明会等を開催し、地域の皆さまにご理解、ご協力をいただけるよう鋭意努めております。なお、組織結成を済ませた自治会については、防災訓練や研修を行い、防災意識の高揚と災害発生時の初動体制確立に向けた取り組みの強化を図ることにしています。

江原開拓地払い下げと 拝原最終処分場

江原開拓地の払い下げは、この度、共進地区の約2畝について払い下げに着手できる

見込みとなりました。これにより鳴門池田線バイパス工事の用地として、江原開拓地の一部分を提供していただく目途も立ち、事業の進捗が図れることになりました。地元の方々のご理解とご協力に心から感謝申し上げます。

一方、拝原最終処分場の適正処理については、現在、周辺住民の方々にご理解いただくために説明会を行っているところでございます。この最終処分場については、平成16年の台風被害、さらには地元からの早期築堤への強い要望もあり、議会においても処理方針を再三ご説明申し上げてきたところですが、この事業を推進していくためには、地元の方々のご理解とご協力をいただかなければ、実現は非常に厳しいというのが実情であります。幸い、国の関係機関からの厚いご支援をいただいております。今後とも説明会を設定し、関係する皆さま方のご意見をお聞きしながら、ご理解をいただけるよう努めたいと考えています。

観光振興

先般美馬市を代表する観光地であるうだつの町並み・剣山・穴吹川・寺町を素材に美馬市発足後初めての観光ポスターを作成しました。現在、市総合観光パンフレットの製作に着手しており、これらを国民文化祭をはじめ県内外観光キャンペーン等で有効に活用しPRに努めてまいります。また「脇町道の駅」に総合観光案内板を、脇町インターチェンジ出口等にモニユメント的な案内板を設置することとしております。これにより、市内各地への交通手段を分かりやすく表示できるとともに、市内観光地間のネットワーク化を図ってまいります。

特産品開発

現在、美馬市特産品を発掘するための調査を行っておりますが、この調査をもとに美馬市ならではの逸品の掘り起こしに繋がりたいと考えております。今後とも、関係機関等と十分連携し、きめ細かい情報収集を行い、地場産品のブランド化、販売システムの構築に努めてまいります。

国民文化祭

本市で開催される「能楽の祭典」「吉野川文化探訪フェスティバル」「映像フェスティバル」では、市民総ぐるみの国民文化祭とし、全国から迎える方々に本市のすばらしさを体感していただき、市民と来訪者の交流を大いに深め、美馬市の文化の創造と発信、地域文化の振興に最大の成果が得られるよう努めてまいります。

総合学術調査

本年度、県内の学術研究団体で構成される「阿波学会」と県立図書館、美馬市の共催で総合学術調査が木屋平地区を対象に実施されております。この調査は地質、方言等18の分野において実施され、調査結果については、12月2日の発表会で報告され、来年に研究紀要として発刊されることになっております。

地域情報化

現在、情報通信基盤の基礎となる美馬市広域ネットワークプランの整備を進めており、今年度末までに、穴吹地区・木屋平地区において「加入者系

光ファイバー網施設整備」と「音声告知放送システム整備」を行う計画としております。なお、来年度に美馬地区と脇町地区において同様の整備を行うこととしておりますが、構築した情報ネットワークを活用し、緊急時・災害時のお知らせ、デジタル放送の視聴など、幅広い住民サービスを展開することとしております。

競艇の小規模場外発券所 通称「オラレ」の誘致

美馬農協や地域自治会から4月に閉鎖された谷口出張所の有効活用できないかという相談を受け、「オラレ」の誘致の話が浮上しました。「オラレ」の設置に、本市の費用負担の必要はなく、開設後は売上高の一定割合が地元自治体に配分されることになっており、地域経済の活性化や自主財源の確保といった観点からも、本市にとって意義あるものと考えております。しかし、この施設が競艇の場外発券場ということから、慎重に対応すべき案件ですので、今後とも地域住民や関係機関と十分に協議を重ねながら進めてまいりたいと考えております。

議会だより

9月議会定例会

9月議会定例会が9月5日から21日まで17日間の日程で開かれました。

美馬市介護保険給付費準備基金条例の制定など10議案と、第三セクターの経営状況についてなど報告5件、平成19年度美馬市一般会計補正予算の承認案件1件が審議され、原案どおり可決、承認されました。

このほか、最終日には「地方の道路整備の促進と道路財源の確保に関する意見書について」の議員提案があり、可決されました。

可決された主な議案

条例等

- 美馬市介護保険給付費準備基金条例の制定
- 介護保険財政の健全な運営

に資することができるように、必要な事項を定めるものです。

●政治倫理の確立のための美馬市長の資産等の公開に関する条例の一部改正

「郵政民営化法等の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律」及び「証券取引法の一部を改正する法律」により、所定の改正を行うものです。

予算

●平成19年度美馬市一般会計補正予算（第3号）

歳入歳出予算にそれぞれ7億330万円を追加し、平成19年度予算を175億2,900万円とするものです。

●平成19年度美馬市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）

歳入歳出予算にそれぞれ627万9千円を追加し、平成19年度予算を2億5,978万1千円とするものです。

一般質問（質問順）

（質問）

前田明美議員

◎情報通信全般について

①地域イントラネット事業について

②情報通信事業の運営形態について

◎公共下水道の見直しについて

③今後のあり方について

◎一部事務組合の運営について

④美馬西部共立火葬場の建て替えについて

◎三島小学校のエレベーターの設置について

⑤エレベーター設置について

⑥入札方法について（最低制限価格）

（答弁）

政策監

①地域イントラネット網施設整備工事については、施工業者ともども工期内の完成を目指し、鋭意努力してきたが、多くの関係機関との協議に時間を要したことやシステムの調整等にも手間取った点があった。直接的な利用に支障はなかったが、この事実を重く受け止め、現

在進めている加入者系光ファイバー網施設整備工事、音声告知システム整備工事では、工程スケジュールに充分留意したいと考えている。

②インターネット、テレビについては、市が整備する光ファイバー網の一部を事業者に長期間有償で貸し出し、民間事業者のノウハウを活用することで、管理経費が縮減できると考えている。事業者の選定は総合評価方式を採用し、視聴料等が安価で、長期にわたり安定したサービスが可能で、市民に一番メリットがあると考えられる事業者を選定したいと考えている。

建設部長

③公共下水道事業の見直しについては、徳島県公共事業評価委員会において、事業の再評価の審議も受けており、総合評価は「継続が妥当」との判断をいただいている。今後地域住民のご理解とご協力をいただきながら、コスト削減に努め整備の促進を図って行きたいと考えている。

副市長

④美馬西部共立火葬場は、運営開始から36年が経過している。合併に伴い、旧美馬町が美馬西部共立火葬場組合の構

成団体にある関係で、二重構造となっており、この点を早期に検討するべきであると考えている。このため6月に一部事務組合を所管する各部の課長等による連絡会議をつくり、本市としての基本的な考え方を取りまとめた上で、建て替えの成否も含め、協議してまいりたい。

教育長

⑤三島小学校では肢体に障害のある児童が在学しており、現在、県費の加配教員2名を配置し、階段昇降車1台を配備している。しかし児童が階段を昇降する際に、不慣れた状況であると認識している。理想的には肢体に障害のある児童・生徒が在籍する全ての学校にエレベーターを設置することが最善だが、厳しい財政状況の中であるため、教育振興計画実施計画の中で検討したいと考えている。

副市長

⑥最低制限価格は、品質確保を阻害する恐れを払拭すること等を目的に設けられており、本市においては「美馬市契約事務規則」に基づき、予定価格の3分の2以上の額としている。最低制限価格を「3種類で固定化すること」並びに「事

前公表」については、地方自治法の趣旨及び国の通達等から判断して、適当ではないと考えている。

最低制限価格の設定については、来年度検討している電子入札の導入にあわせ、県が本年度から実施している「参加業者の応札の結果により最低制限価格を決定する方法」についても検討したいと考えている。

(質問)

藤田元治議員

◎財政改革について

① 行財政システム改革前期実施計画における数値目標未達成部分の検証・是正等について

② 財政運営の効率化の観点から行財政システム改革前期実施計画の総括について

③ 実質公債費比率など、主要な財政指標を類似団体と対比し、推移を踏まえた上で、本市の財政状況はどのようになっているのか

◎会計制度改革について

④ バランスシート(貸借対照表)導入検討等について

⑤ 公金収納サービスの向上について

(答 弁)

市長

① 前期実施計画の中で、数値目標として掲げていた項目の内、税等の徴収率の向上については、平成18年度より収納プロジェクトチームを編成し、担当職員を増員し、滞納繰越分を中心に徴収強化を図ってきた。結果として、目標数値には届かなかったが、税負担の公平性を確保するため、平成19年度以降、新たな対応等も検討しながら、目標達成に向けて取り組みたいと考えている。

② 前期実施計画では「財政運営の効率化」については、25項目を掲げていたが、その内の13項目が平成18年度の取り組みであった。主なものとしては、平成18年度から特別職および一般職の給与の削減を3年間実施し、平成18年度においては約1億8,579万円、また物件費では、様々な見直し、節減等を行った結果、平成16年度対比で約5億1,878万円の財政効果を得た。本市では行政改革と財政健全化を一連のものとして捉え、行財政システム改革に取り組みんでおり、今後は、平成19年度から平成21年度までを計画

期間とする後期実施計画の中で、さらに成果を上げたいと考えている。

③ 平成18年度決算における本市の経常収支比率は行財政システム改革の取り組みにより、前年度と比較して2・6ポイントの改善されている。実質公債費比率は、17・3%と、前年度より0・7ポイント上昇し、類似団体の平成17年度数値と比較すると、1・2ポイント高くなっている。将来の財政運営を想定した場合、実質公債費比率が17%台という高い状況にあるのは平成20年度までの見込みである。一般会計の地方債残高は約249億円であり、地域情報化基盤整備事業等の大型プロジェクトが実施されるのに伴い、平成21年度に残高が最大になると見込まれている。地方債は投資的経費の財源として、どうしても必要なものであり、今後も過疎債や合併特例債等を有効に活用しながら、各種基盤整備を進める。地方債残高の増大は、後年度の財政負担につながるもので、本年度から特例的に認められた高利率の地方債の繰上償還制度を活用し、地方債残高を抑制し、将来負担額の軽減に努めたい

と考えている。

政策監

④ バランスシートを作成するために、基礎資料となる昭和44年度からの決算統計データ等が必要となる。現在、旧4町村や一部事務組合の決算数値の洗い出しを行っており、平成20年度中には作成したいと考えている。

収入役

⑤ 地方自治法の改正等によりコンビニエンスストアでの収納等が可能となった。こうした新しい公金収納システム導入に伴う、成果予想及び費用対効果を含め、今後検討を進めていく必要があると考えている。また他市と比べて導入が進んでいない口座振替の推進にも積極的に取り組みたいと考えている。

(質問)

三宅仁平議員

◎拝原最終処分場について

① 進捗状況について

② 反対者が1千名余りいると聞いているがどのように対処するのか

③ 予定地の変更の考えはあるのか

◎固定資産税について

④ 合併前と比較して高くなっ

たのはなぜか

⑤ 阿波市と比較して課税率に格差がある。なぜこの様になったのか

◎財政状況について

⑥ 現在の状況並びに見込みについて

◎職員の規律保持について

⑦ 規律違反の事案はあるか

⑧ 未然に防止するため、どのような措置を講じているか

(答 弁)

副市長

① ② ③ 拝原最終処分場については、「拝原最終処分場適正処理検討委員会」における「埋設廃棄物を全量撤去し、管理型の新設最終処分場建設により、処理をする」との処理方針を受け、地権者の方々、周辺地域住民の方々に対して、説明会を開催してきた。周辺住民の方々からは建設について推進、反対の賛否両論があり、十分なご理解をいただくまでには至っていない状況だが、反対されている方々も、築堤の早期完成を切望されており、今後は完成後の内水処理問題、水処理施設、排出ガス問題等について、誠心誠意説明を行い、ご理解いただけるよう努力したいと考えている。この処理方針については、環境省

等の協力が得られたことで、財政負担についても見通しがついたところである。なお、廃棄物の地区外への持ち出しは、交付金事業および起債の対象とならないため、検討委員会での処理方針に従い、この事業の推進を図りたいと考えている。

企画総務理事

④ 固定資産税の税率は、地方税法で標準課税額は百分の1・4と規定されており、合併の前後で税率の変更はない。ただ全国的な制度として平成9年度以降、負担水準のばらつきを小さくする均衡化措置がとられ、平成18年度の税制改正でも均衡化を促進するための見直しがなされている。このことにより地価が下落しても税金が上がる場合が生じている。

⑤ 阿波市においても、固定資産税の税率は百分の1・4で本市と同じ税率だが、土地の評価額の違いにより、納税額に開きが生じていると推測される。いずれにしても税制度は公平の原則を基に、市町

村により取扱が異なることは、ほとんどないのが実情である。

政策監

⑥ 平成18年度に基金総額を、前年度より約4億2千万円多い、24億2千万円まで増額することができた。また行財政改革への取り組みにより、本年度の普通交付税については前年度以上の交付額を確保し、財政は幾分改善が図られてきているが、将来を見据えた場合、合併支援措置が講じられる平成26年度までの財政運営が非常に重要であり、この間に安定した財政運営のために

基盤整備を構築して行かなければならず、全職員が一丸となって、引き続き行財政改革に取り組んで行く必要があると考えている。

⑦ 合併以降、職員の懲戒処分を行うような事案の発生はない。全国的に年金処理問題等で公務員に対する不信を招いていることは、憂慮すべき状況であると認識している。本市において、今後とも職員が、公務員としての自覚を高め、全体の奉仕者として、高い使命感をもって職務に取り組むよう指導してまいりたいと考えている。

⑧ 大きな社会問題となっている職員の飲酒運転等、交通違反に対しては、昨年10月に処分の厳罰化を行うとともに、全職員を対象に講習会を開催した。また4月には、「職務姿勢の確立と綱紀粛正マニユアル」を作成し、職場全体で取り組むよう指示を行ったところである。今後も服務規律の確保に努めるとともに、規律違反等に対して、厳正な措置を講じてまいりたい。

(質問)

河野正八議員

◎ 美馬市の農業政策について

① 美馬市農業の現状認識と長期的基本政策について
② 地産地消について、基本調査を行った上で品目設定が必要ではないか

(答弁)

市長

① 本市は中山間地域が多いため、小規模経営農家が大多数を占めており、近年、農家数の減少と高齢化の進行等により、農業後継者や担い手不足が顕著になってきている。一人でも多くの意欲ある方々が農業の担い手として参画できるように、地域ぐるみで効率的な経営を行う集落営農を基本として、これまで担い手対策に取り組んできた。今後

も安心で安全な食物の提供」という消費者の期待に応えるべく学校・福祉施設・観光施設・量販店等における地場農産物の利用促進をJAM美馬や県農業支援センター等と連携しながら取り組んでいる。学校給食用食材に地場農産物を使用することについては、岩倉小学校の例に見られるよう「食育」と「地産地消」を車の両輪とする取り組みを進めている。消費者に生産者の「顔が見え、話が出来る」関係で、地域の農作物、食品を購入する機会を提供し、地域の農業や関連産業を活性化するためにも地産地消を今後も推進する。各地域で取り組むべき事項や目標を明らかにし、地産地消の実践的な意見交換の場を持つことで、地元消費者のニーズを的確に把握し、品目設定をしたいと考えている。

経済部長

① 本市は中山間地域が多いため、小規模経営農家が大多数を占めており、近年、農家数の減少と高齢化の進行等により、農業後継者や担い手不足が顕著になってきている。一人でも多くの意欲ある方々が農業の担い手として参画できるように、地域ぐるみで効率的な経営を行う集落営農を基本として、これまで担い手対策に取り組んできた。今後本市の基幹産業である農業の持続的な発展や多面的機能の発揮を目指すとともに、産地づくり、特産品づくり等、自然的、経済的、社会的条件に応じた農業施策を積極的に展開していくことが重要であると認識している。

本市としては、国の農業に関する基本政策が見直され、農業を取り巻く環境が大きく変化する中で中長期的な展望に立ち「今後の農業・農村の活性化と持続的発展」を目指



基本調査については地産地消に対し、大きな成果を上げている先進的な事例を参考としながら、今後研究したいと考えている。

(質問)

中山 繁議員

◎選挙について

①投・開票事務の改善策とその成果

②開票事務の迅速化への対応
③期日前投票はどの投票所でもできるようにできないのか

◎救急業務について

④緊急時に備えて管内の道路等状況を把握について

⑤救急車の配備に当たって四輪駆動の導入はできないか

⑥美馬市において産婦人科、小児科等の緊急時の受入体制は心配ないのか

⑦市内の山間地には救急車等の行けない家が多数あるが、優先的に改良工事はできないか。また点検把握はできているのか

(答弁)

選管書記長

①4月に執行された徳島県知事選挙・徳島県議会議員選挙以降、投・開票事務全般の改善に取り組み、投票・開票マニュアルの作成、職員の事前研修

により、事務処理方法の周知徹底と選挙事務に当たる職員の間での共通理解を図り、事務を迅速化した。また独自の選挙パンフレットを作成し、期日前投票制度や不在者投票制度を活用する方が増加するなど、投票機会の充実に繋げることができた。

②開票事務の迅速化を図るため、開票台のかさ上げ、疑問票判定マニュアルの作成、開票リハーサルの実施等、開票作業環境の整備に努めた。

③現在の期日前投票は、選挙人名簿に登録された住所地の期日前投票所でしょうか、投票できない仕組みになっている。

これは「期日前投票システム」が故障した場合、二重投票の危険性があり、住所要件を設定しているためである。しかし、今後システムの完成度を高め、誰もが、どの期日前投票所でも投票できる仕組みを整備したいと考えている。

消防長

④消防活動を迅速、的確、安全に行うため、道路状況の把握については、日頃よりその重要性を認識しており、従来から管内の状況について把握することに努めており、自主防災組織の結成時には、その

地域での通行および進入困難な道路をチェックし、それを防災マップに記入し緊急時に活用できるようにしている。また、緊急車両の通行困難、進入困難な箇所が山間部を中心に多数あり、今後は更に現地確認等の調査を実施し、必要に応じて建設部など関係機関や地元市民の方の理解と協力を得ながら、改善に努めたいと考えている。

⑤現在4台の救急車を保有しており、そのうち、木屋平分署の1台を含めた常時稼働している救急車3台が、4輪駆動車になっている。

⑥産婦人科(周産期医療体制)については、徳島大学病院の「総合周産期母子医療センター」を核とした県周産期医療情報システムが構築されており、個々の病院等に対応できない場合に、24時間対応の総合周産期母子医療センターに連絡し、救急搬送する仕組みになっている。次に小児科(小児救急医療支援体制)については、県内3地区(東部・南部・西部)に分け、西部に属する本市では、つるぎ町立半田病院と県立三好病院が当番制で休日・夜間中心の体制

を担当している。しかし、小児科医不足等で常時、救急医療に対応する体制が一部取れていない状況があり、小児救急体制の拡充を救急医療対策協議会などを通じて、強く要望していきたいと考えている。

建設部長

⑦市内には山間部が多く、集落も点在しており、地形も急峻で、市道延長も長いことから救急車両の通行不能箇所が多数あるが、厳しい財政状況の中では市内全域の整備は困難な状況である。今後は消防部局と連携を密にして緊急性の高い所から取り組みたいと考えており、危険な箇所や通行不能箇所についても点検把握に努めたい。

(質問)

阪口克己議員

◎拝原ゴミ最終処分場建設問題について

①吉野川築堤及び揚水(ポンプアップ)の件

②ごみ処理方法の件

③地域住民との対話の件

◎公共工事等の入札制度の改善について

④最低価格の事前公開

⑤入札の公正化の件

◎市民の住民サービスについて

⑥時差出勤
⑦土、日曜日の一部窓口対応
⑧自治会への出張市役所
⑨休日議会

(答弁)

市民環境部理事

①拝原最終処分場処理方針の計画及び吉野川築堤完成時の「内水対策」問題については、議会とともに、国土交通省へ内水に対する排水機場の早期設置を要望してきたところである。その後の要望活動・協議等の中で、当面は国土交通省に備えているポンプ車を迅速適切に配車していた、ということとしている。

②当該計画では新最終処分場は、地下水位まで掘り下げない計画としており、撤去工事は終了と共に埋立が完了する。このため、撤去工事後は堤防の背面に盛土を重しとして置いた形態で、堤防の補強としての計画としている。有害なごみの特別管理一般廃棄物については、現段階では環境や人体に有害なものは確認されていない。今後の設計段階でも、さらに試掘を行い組成を確認する予定であり、特別管理一般廃棄物が発見された場合には、新最終処分場に

は埋設せず、許可業者に依頼し適正に処理を行いたいと考えている。

③ 周辺住民の方々に、ご理解いただくために、今後も説明会の場を設け、対話を通じご意見をいただき、十分に反映させ、この事業の推進を図っていききたいと考えている。

副市長

④ ⑤ 前述（前田議員に対する答弁⑥と同じ）

政策監

⑥ 時差出勤の本来の目的は、通勤時のラッシュ解消、交通需要の集中による環境負荷等の問題解決を図るものであり、県内他市においても人事管理の難しさ等から未だ実施されていない状況であるが、今後メリット、デメリット等を研究していききたいと考えている。

市民環境部長

⑦ 県内で閉庁日に窓口業務を行っている自治体は鳴門市のみである。鳴門市では、本年1月から毎週第1土曜日の午前8時30分から午後0時30分まで、窓口業務を試行的に実施している。本市としては、今後「自動証明書発行システムの構築」について調査検討することとしており「組織の再編等」と絡めながら検討し

たいと考えている。

⑧ 市と自治会の協働を推進するため、自治会総会の開催や自治会連絡協議会を設置し、自治会活動についての認識を深めていただいている。また市では、できる限り市民の皆さまへ情報を公開できるように重要な案件について、全地域を対象に説明会を開催している。「自治会への出張市役所」の実施については、現在のところ、通常業務との関係から、まだまだ解決する問題も多く、今後の課題であると考えており、当面は市の広報紙、ホームページの充実に取り組み。将来的にはケーブルテレビを利用しての市政コーナーの設置等により、自治会の皆さまにもれなく情報が伝わるよう、検討してまいりたい。

政策監

⑨ 休日に議会を開催することは、市民の皆さま方が議会の傍聴ができる機会を増やすことになり、議会をより身近に感じられるようになると思われる。しかし、議会の運営に関する問題のため、答弁は差し控えていただく。

庁舎検討市民委員会が最終報告

庁舎検討市民委員会（経塚和義会長）は、9月25日に市長に対し、美馬市の庁舎のあり方についての検討結果を報告しました。

当委員会は、昨年の11月に15人の委員で設置され8回にわたり会議を開催し、本市の財政状況や新庁舎を建設した場合の規模や財源など、様々な角度から調査検討を重ねてきました。市としては、この貴重なご意見を踏まえながら、考え方をまとめていく予定です。

報告のうち、「委員会としての意見」は次のとおりです。



▲経塚会長(左)と逢坂副会長(中)から報告を受ける牧田市長(右)

<委員会としての意見>

本委員会としては、合併協議会の協定事項は尊重しなければならないという立場を取りつつも、現下の本市の厳しい財政状況、また、国の動向等、本市を取り巻く環境に不安定要素が多い中、庁舎の建設を急ぐべきではないとの結論を見出すに至りました。

しかしながら、20年先、30年先を展望すれば、何れ庁舎の建設は不可欠であり、建設時の財政負担を軽減しようとするならば、合併特例債の活用も視野に入れる必要があると思われます。

このため、合併特例債が使える平成26年度末までの庁舎建設に向け、財政の立直しを急ぐとともに、着手については、美馬市のまちづくりを見定めながら、適切な時期に改めて判断されることが肝要であると思われます。

一方、そうした庁舎の建設とは別に、本市の現状を考えるならば、穴吹庁舎を始めとした既存建物を最大限に活用し、可能な範囲で本庁機能の一元化を図るという手法についても、併せて、検討される必要があると思われます。

また、市民サービスの観点からは、市民の利便性、とりわけ、交通弱者等への配慮が必要であり、一元化の手法に拘らず、旧町村単位での総合窓口（支所）の継続が望まれます。

なお、報告書は、市役所企画調整課（☎⑤28001）および市ホームページで閲覧できます。

第3回美馬市文化祭

平成19年
11月23日(金)～25日(日)

文化の祭典「第3回美馬市文化祭」(美馬市文化祭実行委員会主催)が、下記の日程で開かれます。多彩な催しが予定されていますので、皆さん、ぜひご来場ください。

第3回美馬市文化祭日程表 (メインイベント)

月 日	時 間	イベント名	会 場
11月23日 (金)	午前 9時00分	オープニング (三味線もちつき)	J A美馬 美馬支所
	午前 9時30分	開 会 式	J A美馬 美馬支所
	午前 9時50分	芸 能 発 表 会	J A美馬 美馬支所
	正午～	芸 術 作 品 等 展 覧 会	うだつアリーナ
11月24日 (土)	午前 9時～午後 8時	芸 術 作 品 等 展 覧 会	うだつアリーナ
	午前 10時～午後 3時	食と農を伝える「地元農産物デー」	うだつアリーナ
	午前 10時～午後 4時	各 種 イ ベ ン ト	うだつアリーナ
11月25日 (日)	午前 9時～午後 3時	芸 術 作 品 等 展 覧 会	うだつアリーナ
	午前 9時～午後 3時	食と農を伝える「地元農産物デー」	うだつアリーナ
	午前 10時～午後 3時	各 種 イ ベ ン ト	うだつアリーナ

第3回美馬市文化祭協賛行事日程表

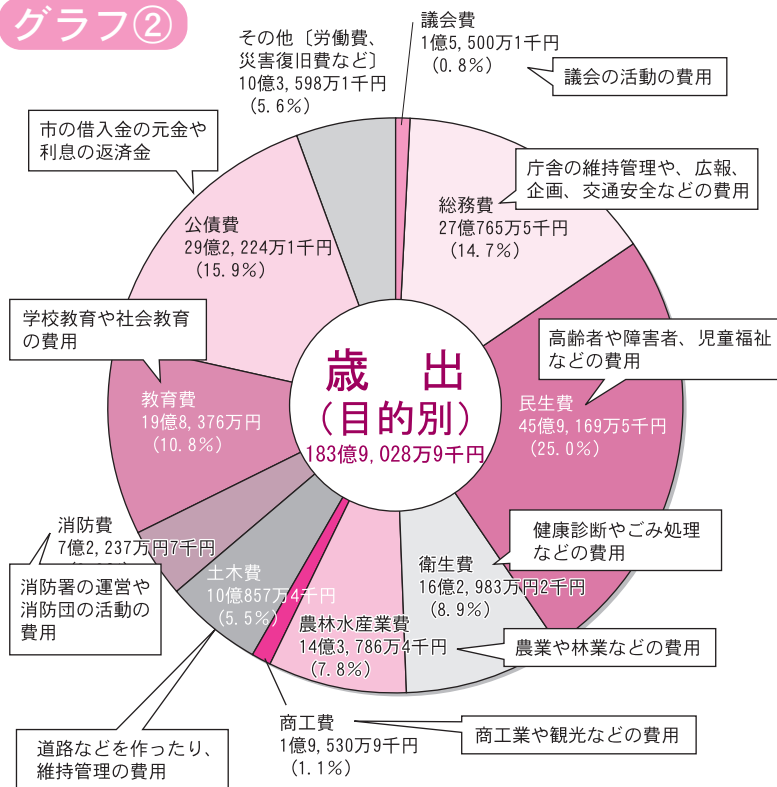
開催日	開始時間	行事名	会 場	開催日	開始時間	行事名	会 場
10月28日～11月7日	午前8時30分	うだつ菊花展	うだつ通り、吉田邸	9月17日	午前9時	県西部小・中学生剣道大会	穴吹スポーツセンター
10月29日～11月5日	午前8時	美馬町菊花展	林照寺	9月25日	午後7時30分	美馬市軟式野球大会	江原中学校、他
11月4日	午前8時	錦鯉品評会	クリーンセンター美馬	10月9日	午後7時30分	美馬市ソフトボール大会	美馬市民グラウンド
11月11日	午後1時	大正琴演奏会	脇町福祉センター	10月25日	午後8時30分	美馬市カローリング交流大会	うだつアリーナ
11月11日	午後1時	“大正琴の集い” 発表会	脇町劇場オデオン座	10月28日	午後2時	第2回美馬市空手道大会	重清東小学校 体育館
11月17日	午後1時	民舞愛好会 発表会	脇町福祉センター	11月3日	午前9時	美馬市少年柔道大会	脇町武道場
11月18日	午後1時	美馬市文化祭 俳句大会	脇町福祉センター	11月3日	午前9時	美馬少女バレーボール大会	うだつアリーナ
11月18日	午前8時30分	美馬文化祭 囲碁大会	美馬福祉センター	11月4日	午前8時	美馬市ゲートボール大会	美馬町 中洲ゲートボール場
11月23日	午前10時	茶席	うだつアリーナ	11月4日	午前9時	美馬市ソフトテニス大会	穴吹スポーツ広場
11月25日	午前9時30分	美馬市文化協会 詩吟部発表会	マルナカ脇町店2F	11月8日	午前9時	ターゲットバードゴルフ大会	四国三郎の郷
11月25日	午前10時	しゃぼん玉で遊ぼう	新町公園芝生広場	11月10日	午前9時	少女ソフトボール大会 「であいふれあい'07」	美馬市民グラウンド
				11月11日	午前7時30分	カローリング三世代交流大会	郡里小学校
				11月11日	午前8時30分	美馬市パークゴルフ大会	四国三郎の郷
				11月11日	午前9時	美馬市健康 ウォーキング大会	美馬町宇宮前国土交通 省河川敷
				11月17日	午前8時30分	池月杯少年野球大会	四国三郎の郷
				11月18日	午前10時	野ボール野球 (中馬野球)	脇町高校グラウンド
				11月18日	午前9時	美馬市婦人バレーボール大会	うだつアリーナ
				11月28日	午前8時30分	美馬市マレットゴルフ大会	脇町・菅江谷コース
				12月2日	午前8時30分	美馬市テニス大会	うだつアリーナ テニスコート
				12月4日	午前9時	美馬市グラウンド ・ゴルフ大会	穴吹グラウンド ・ゴルフ場
				12月9日	午前9時	第3回美馬市民卓球大会	うだつアリーナ
				12月16日	午前8時30分	美馬市文化祭ソフトバレー ボール交流大会	うだつアリーナ

※文化祭についてのお問い合わせは美馬市文化祭実行委員会(市教育委員会生涯学習課内) ☎③ 2177 へ(文化祭開催期間中はうだつアリーナ ☎⑤ 2424 へ)。

家計簿

9月定例議会で、平成18年度の決算が承認されましたので、その概要をお知らせします。

グラフ②



平成18年度 一般会計

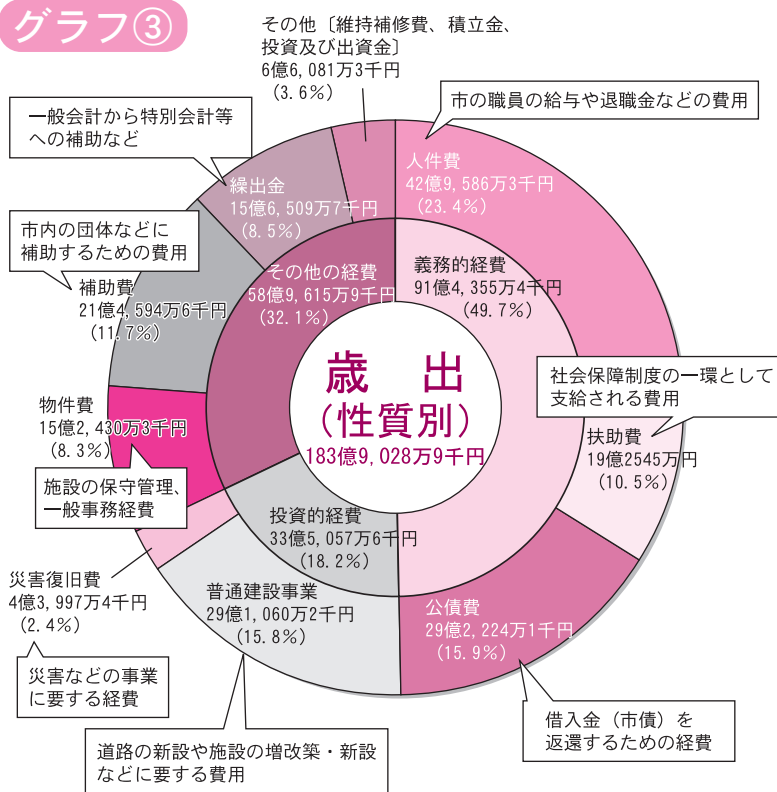
歳出の特徴 (グラフ②、③参照)

歳出の内訳を目的別(グラフ②)と性質別(グラフ③)で表しています。

主なものとして、地域情報化基盤整備事業の着手により、昨年度と比較すると総務費(グラフ②)が約7億7千万円増加しています。それに伴い、普通建設事業費(グラフ③)が9億3,216万円増加しました。

また災害復旧費(グラフ③)が昨年度より8億8,519万円の減額。職員の減少等により人件費(グラフ②)が3億7,561万円の減額。なお義務的経費(グラフ③)が3億3,999万円減少しましたが、歳出全体の49.7%を占め、依然として厳しい財政状況を示しています。

グラフ③



私たちが負担した市税、私たちに使われた経費

市民一人当たりの税金(平均)

77,871 円

市民一人当たりに使われる一般会計予算(平均)

535,255 円

※平成19年4月1日現在の人口で計算しています。

(34,358人、12,674世帯)

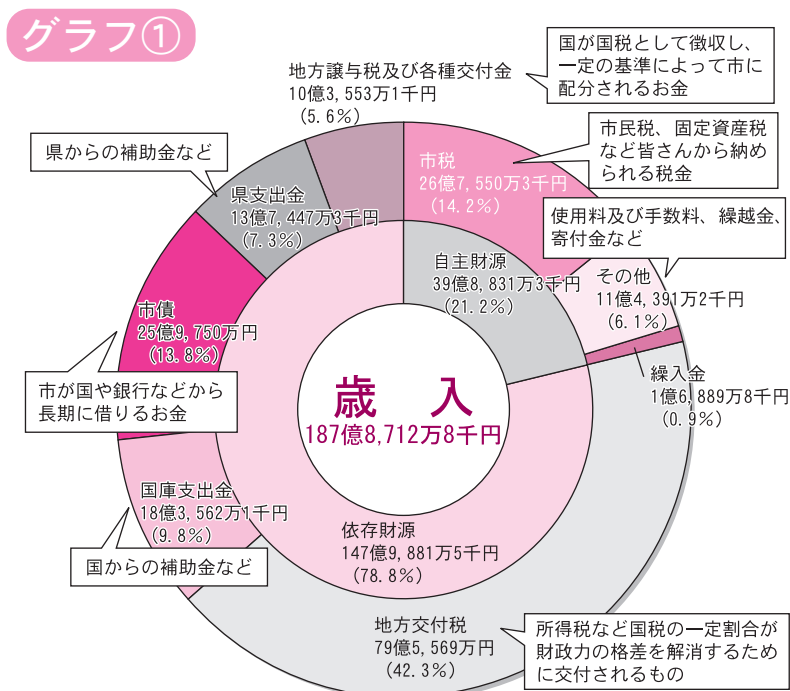
※負担した市税には、法人市民税や法人の固定資産税なども含まれています。

お知らせします 市の

平成 18 年度 一般会計

歳入の特徴（グラフ①参照）

自主財源の柱である市税は歳入全体の14.2%と昨年度より微増（1,100万円）となりました。しかし、自主財源が21.2%と極めて低く、また国の三位一体の改革を受けて、昨年と比べ国庫支出金（▲4億2,064万円）や地方交付税（▲2億3,165万円）が減額されるなど、財源の確保が厳しい状況が続いています。



平成 18 年度 特別会計・企業会計決算

一般会計以外に、特定の事業を行う場合に、特定の財源をもって支出にあてる特別会計と、独立採算を原則とし、企業的な事業を行う水道事業会計があります。

特別会計

会計名	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引残額	
住宅新築資金等貸付事業特別会計	4,103万6千円	4,004万8千円	98万8千円	
国民健康保険特別会計	事業勘定	39億5,262万1千円	36億4,261万6千円	3億1,000万5千円
	直診勘定	2億7,981万3千円	2億5,515万2千円	2,466万1千円
老人保健特別会計	48億4,695万5千円	48億4,695万5千円	0円	
介護保険特別会計	保険勘定	31億8,318万4千円	30億2,124万8千円	1億6,193万6千円
	サービス勘定	3,596万5千円	3,394万2千円	202万3千円
公共下水道事業特別会計	6億1,548万9千円	6億1,096万2千円	452万7千円	
農業集落排水事業特別会計	3億7,410万6千円	3億7,262万1千円	148万5千円	
美馬温泉保養センター事業特別会計	4,833万8千円	4,506万6千円	327万2千円	
一の森ヒュッテ事業特別会計	654万4千円	490万5千円	163万9千円	
簡易水道事業特別会計	5億1,254万7千円	5億717万1千円	537万6千円	
計	138億9,659万8千円	133億8,068万6千円	5億1,591万2千円	

企業会計

会計名	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引残額	
水道事業会計	収益的収支	6億71万千円	5億3,799万8千円	6,271万2千円
	資本的収支	1億874万8千円	3億9,848万8千円	△2億8,974万円
計	7億945万8千円	9億3,648万6千円	△2億2,702万8千円	

※資本的収入額が支出額に不足する額については、当年度分消費税及び地方消費税資本的支出調整額と内部留保資金で補てんしました。

第22回国民文化祭・ とくしま2007が 10月27日から始まります

いよいよ、平成19年10月27日から11月4日まで第22回国民文化祭・とくしま2007が開催されます。美馬市では下記の3事業が開催されます。皆さま、お誘い合わせの上、ご来場ください。

能楽の祭典

～幽玄の世界 心はぐくむ 美馬の郷～

とき 10月28日(日)

ところ 安楽寺能舞台・美馬町寺町

第1部 全国の能楽愛好者による仕舞・謡などの披露

午前9時～午後3時

第2部 能楽師による模範演能 ※要・入場整理券

午後3時30分～午後5時30分

- ・能「清経」 観世鍔之丞ほか
- ・狂言「鬼瓦」 茂山あきらほか
- ・能「猩々乱」 清水寛二・西村高夫ほか



▲安楽寺能舞台

みどころ

第1部は全国の能楽愛好者が集い、仕舞・謡など日頃の研鑽を披露します。また、美馬市能楽教室の皆さんの謡「鶴亀」や美馬市能楽教室の子どもたちによるかわいらしい狂言「附子」も披露されます。第2部は観世鍔之丞など一流の能楽師による模範演能が披露され、ユネスコの無形文化財にも登録されている日本を代表する古典芸能「能楽」の幽玄の世界を十二分に堪能できます。

※「能楽の祭典」「映像フェスティバル」の第2部の入場整理券は、申込受付を締め切りましたので、ご注意ください。

【問い合わせ先】

「能楽の祭典」「映像フェスティバル」については・・・

市教育委員会生涯学習課 ☎ ⑥3 2177 FAX ⑥3 5554

「吉野川文化探訪フェスティバル（美馬市会場）」については・・・

市観光文化室 ☎ ⑤2 1316 FAX ⑤2 1704

吉野川文化探訪フェスティバル

～のぞいて 触れて 感じて みいへんで～

とき 11月3日(土)

ところ 脇町劇場・うだつの町並みほか

うだつ劇団寺子屋公演 「茂平爺さんの柿」

午前9時30分～(脇町劇場)

ストリートパフォーマンス(由美かおる出演)

「まほろばの風にのって ～うだつの秋絵巻～」

午後1時～(うだつの町並み)

体験コーナー

午前10時～午後4時

- ・お茶席(吉田邸) ・藍染め(ふれあい館)
- ・うだつ探検(うだつの町並み)

巡る廻る美馬史跡の旅

午前9時～正午(脇町道の駅発着)

みどころ

町並み周辺を舞台に時代を担う子どもたちが美馬市に根付いた伝統・文化を舞い踊り未来に伝承。ここに「おえん」こと女優の由美かおるを迎え、艶やかな「うだつ秋絵巻き」を演出します。



▲ストリートパフォーマンスを行ううだつリズムダンスのみなさん



▲由美かおる

映像フェスティバル

～うだつの町に創る(映る)文化の虹～

とき 11月4日(日)

ところ 脇町劇場オデオン座

第1部 全国アマチュア創作ビデオの上映

午前9時30分～正午

- ・優秀作品受賞者 表彰式
- ・文部科学大臣賞ほか受賞作品8作品の上映

第2部 アトラクション・記念講演 ※要・入場整理券

午後1時15分～午後5時

- ・アトラクション 三味線もちつき、阿波おどり
- ・特別記念講演「里見浩太朗 思い出を語る」里見浩太朗

みどころ

映画「虹をつかむ男」の舞台となった「オデオン座」で、第1部は全国から応募のあった創作ビデオの表彰式、受賞作品の上映を行います。第2部は「水戸黄門」でお馴染みの里見浩太朗による記念講演、美馬市民によるアトラクションを行います。



▲里見浩太朗

栢原地区の築堤と最終処分場の建設について

現在、市では栢原地区吉野川築堤にかかる新最終処分場の建設について、これまで3回の説明会を開催してまいりました。その概要について、お知らせします。

最終処分場のこれまでの経緯について

栢原地区の最終処分場は、旧美馬郡の5町（脇町・美馬町・穴吹町・貞光町・半田町）が昭和49年から平成8年まで、一般廃棄物の最終処分場として供用してまいりましたが、平成10年の法律改正により厚生省（現環境省）から「埋設処分の不適正最終処分場」との指摘を受け、早急な処理が求められてきました。一方、国土交通省からは築堤にあたっては「埋設廃棄物の全量撤去」が絶対条件とされてきました。それに対し、美馬環境整備組合の当時の管理者である脇町において、撤去に向けて関係機関との協議を行ってきましたが、財源問題がネックとなり抜本的な解決を図ることができませんでした。

合併後、この問題について牧田市長は、美馬市議会における築堤及びごみの処分についての度重なる要請、また、平成16年の台風23号による消防署をはじめ、周辺家屋への浸水被害、また地元周辺住民からの要望などを総合的に勘案し、この事業の推進を決断したところであります。

そのため、昨年7月に「栢原最終処分場適正処理検討委員会」（以下、検討委員会という）をいち早く設置し、本年2月まで4回の検討委員会を開催し「適正処理方針」を決定しました。

この「適正処理方針」については、環境省をはじめ総務省・国土交通省の全面的な支援が得られ、つるぎ町との協議も整い、現在地元説明会を開催しています。

Q. 栢原最終処分場適正処理検討委員会とは？

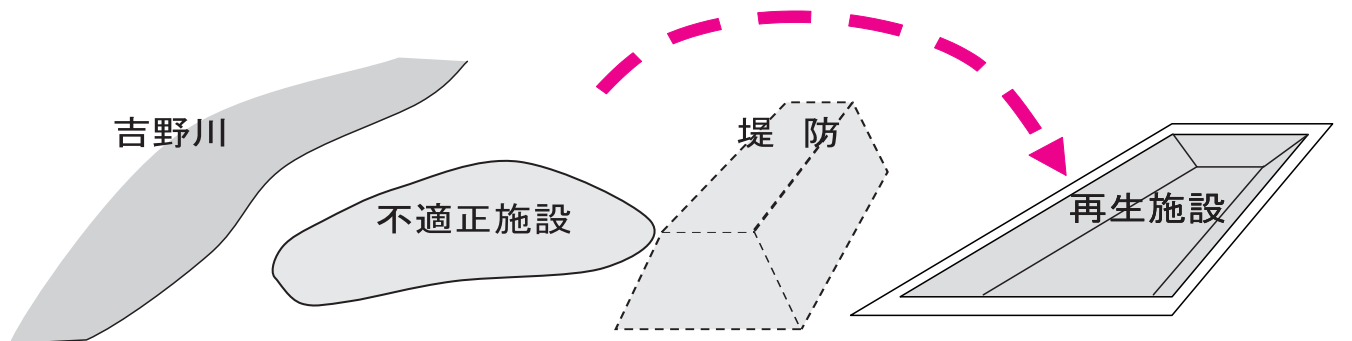
A. 平成18年7月に美馬市において、京都大学大学院嘉門雅史教授を委員長に、環境・河川の専門家として徳島大学から三井宏名誉教授や端野道夫大学院教授、環境省、国土交通省、徳島県、つるぎ町などの代表10人で構成する「検討委員会」を設置し、

- ①埋設地の廃棄物、水質、土壌の調査・分析・評価
- ②最終処分場に埋められたゴミ等の撤去方法
- ③新最終処分場の建設すべき構造物の検討
- ④栢原最終処分場の適正処理に係る調査計画の策定

など、安全性や経済性など総合的な検討を行い、「適正処理方針」が示されました。

Q. 「適正処理方針」とは？

A. 本年2月に開催された第4回の検討委員会において、「埋設廃棄物を全量撤去し、隣接地に管理型の新設最終処分場を建設して処理する。」との処理方針が示されました。



○現在の栢原最終処分場

・埋立区画面積 約2ヘクタール

○新設最終処分場計画

・計画敷地面積 約3～3.5ヘクタール

Q. 埋設廃棄物の処理方法及び経費負担は？

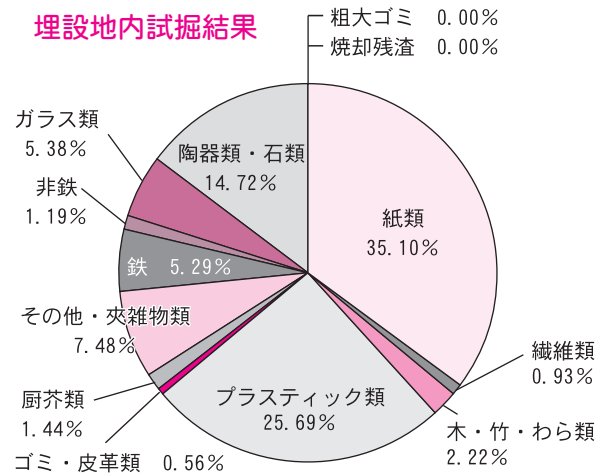
A. 埋設廃棄物の処理方法は、「検討委員会」での処理方針に従い、隣接地に新最終処分場を建設し処理する場合には、同処分場建設費に約 30 億円、掘削・選別移送費に約 10 億円の合計約 40 億円が必要となります。この費用は環境省の補助対象事業となり、約 13 億円が補助金として交付されます。補助金を差し引いた費用は合併特例債が充てられることとなり、美馬市の実質負担額は約 9 億円、つるぎ町は約 2 億円となり、市の財政計画に位置づけることが可能となりました。

この事業に反対している方々は「市外の既存最終処分場に持ち出して処理する」方法を主張されていますが、一般廃棄物はそれぞれの市町村内で処理計画に基づいて処理することが義務づけられています（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第 6 条の 2）。市外に持ち出し処理をする方法をとった場合、相手方市町村の処理計画の変更が必要となり、また、同時に選別・掘削・運搬処理費用を含め、約 60 億円が必要となります。この費用については、環境省等の補助対象事業とはならず、美馬市とつるぎ町で全額負担することとなり、現在の本市の財政状況では採用はできないと考えています。

Q. 埋設されている廃棄物はどのようなものか？

A. この埋設物はほとんどが家庭から排出された一般廃棄物であることから、現段階では環境や人体に有害なものとは確認されていません。

しかし、今後の設計段階で、さらに調査・試掘を行い組成の確認を行います。なお、撤去作業中に想定外の廃棄物も出現することも考えられ、作業中は定期的に廃棄物を採取し、分析などの検査を行います。また、医療系廃棄物などの特別管理一般廃棄物などが確認された場合には、一般廃棄物と同じ処分場には埋めることができないので、特別管理一般廃棄物許可業者に依頼し、適切な処理を行います。



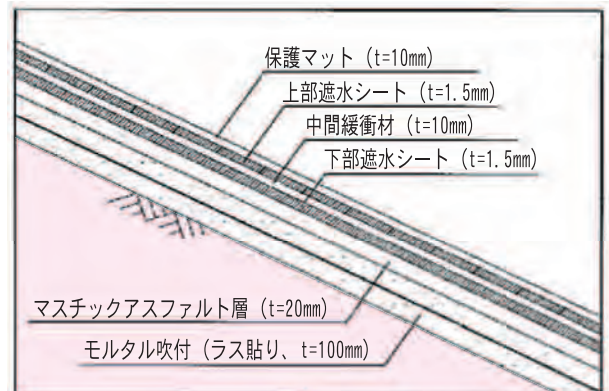
Q. 新しい最終処分場はどんな施設になるのか？

A. 新最終処分場の設計につきましては、以下の点により安全を確保する計画です。

- ① 新最終処分場建設については、震度法と呼ばれる耐震設計法を用い、マグニチュード 7 級の内陸直下型地震を考慮するものとしています。1920 年以降この方法で設計された多くのダムで、地震により安全に支障をきたすような被害にあったことは、阪神・淡路大震災を含め全く報告されていません。（独立行政法人：水資源機構川上ダム HP より）
- ② 新最終処分場の遮水工につきましては、安全対策上で二重のシートを計画しています。

二重シートの前後には緩衝材や自己修復材と呼ばれる材料を設置するなど（右図）6 層の構造となっており、漏水防止を図っています。しかし、万一、遮水シートの破損が生じた場合に備え、遮水シートの破損を検知する漏水検知システムを設置します。この漏水検知システムは高額な設備ですが、供用中も目で見て漏水のないことを確認できるため、採用する自治体も増えており、本市の計画においても採用したいと考えています。

最終処分場 遮水部法面の構造図



Q. 新しい最終処分場はどんな施設になるのか？（つづき）

③ メタンガスと硫化水素ガスの対策

メタンガスは無味無臭の可燃性ガスですが、ガス抜き設備を設置し、大気中に放散することとしています。東京都の「夢の島」に造られました「若州リンクスゴルフ場」でも開業当時はメタンガスが発生していましたが、現在はわずかであると聞いております。この事例を見ても、メタンガスが周辺に大きな影響を及ぼすことはないと考えています。

硫化水素ガスは、空気より重く埋立地の底にたまることが考えられますので、埋立地内の集水管を通じて集め、浸出水処理施設へ誘導し、処理することとしています。また、ガス抜き管の周りは碎石で囲むため、仮にガス抜き管が破損してもガスが埋設地内に留まることはありません。またガス抜き管を2,500㎡に一箇所の割合で設置する計画としていますので、硫化水素ガスが最終処分場内に大量にたまってしまふことはありえないと考えています。

④ 埋設廃棄物の撤去工事中と新最終処分場から発生する汚水（浸出水）から、浸出水処理施設で処理することで、大腸菌や鉛などの物質を取り除き、国で定める排水基準より更に厳しい環境基準レベルで放流する計画です。また当施設の建設についても、マグニチュード7クラス地震に十分耐えうる設計を計画しています。

特に、ダイオキシン対策につきましては、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」と「ダイオキシン対策特別措置法」で規制されています。今回の計画では対比基準としているのは以下のとおりです。

区 分	含有量 (pg-TEQ/g)
最終処分場の廃棄物のダイオキシン基準値	3,000
最終処分場の保有水のダイオキシン基準値	10
最終処分場周辺の地下水のダイオキシン基準値	1
最終処分場の周辺土壌のダイオキシン基準値	1,000

現地調査結果では、いずれも規制基準を超えていませんでしたが、撤去工事等の実施の際には十分な監視を行うよう指導してまいります。

⑤ 供用開始後の浸出水処理施設の管理

供用開始時は、頻繁に観測を実施し監視データを蓄積することで、浸出水処理施設と遮水工の安全を確保します。浸出水処理施設からの放流水質管理としては、徳島県公害防止条例などの法で定める維持管理基準に基づき、放流水質、調査回数を定め、生活環境保全に努めます。また地下水管理についても、埋設地内の観測井戸の水質を定期的に測定し、地下水の安全管理に対応します。

新最終処分場供用後の主な管理4項目

1. 放流水質管理
2. 騒音・振動管理
3. 浸出水処理施設管理
4. 地下水管理

Q. 現在の処分場から新処分場への廃棄物の撤去工事の周辺環境対策は？

A. 撤去工事中の周辺環境保全のための、環境管理計画を定め、作業環境の日常監視を以下のとおり行います。

撤去工事中の管理項目

1. 発生ガス管理
2. 水質管理
3. 粉じん管理
4. 大気質管理
5. 騒音・振動管理

① 撤去工事は冬季の11月から翌年5月にかけての吉野川非出水期に実施する予定です。工事中の発生ガスについては、定期的な監視体制と環境基準を定め、周辺環境の保全に努めます。なお、この期間の風向を調べたところ主に西風であり、新最終処分場の北側への影響は小さいものと考えております。また、処分場北側には発生ガスや粉じんなどの飛散を防ぐための施設の設置や消臭剤の散布、埋設物を袋詰めで搬送するなど、臭気の発生を低減する方法で工事を行う計画です。

② 水質管理については、浸出水や観測井戸の水質を定期的に測定し、新しく建設する予定の浸出水処理施設で処理を行います。特にダイオキシンのような監視が難しい物質については撤去工事当初に頻度を上げて水質測定することで、SS（浮遊物質）との関連性を把握し、間接的かつ効果的な管理を行います。

- ③ 粉じん管理については、粉じんの飛散防止対策のため、飛散防止フェンスの設置を行います。
- ④ 大気質管理は定期的な観測を行い、周辺住民に周知します。
- ⑤ 騒音・震動については現場周辺において定期的な測定を行います。作業環境を適正に管理しながら、安全に撤去工事を実施します。

埋設廃棄物選別撤去工事实施計画概要

工種	1年度	2年度	3年度	4年度	5年度
新最終処分場	11 非出水期	5 非出水期	11 非出水期	5 非出水期	11 非出水期
土木工事	試運転・調整		撤去廃棄物再埋立		
浸出水処理施設工事	試運転・調整		覆土		
拌原最終処分場撤去	試運転・調整		撤去工事		
鉛直遮水工事	試運転・調整		撤去工事		
飛散防止設備工事	試運転・調整		撤去工事		
池排水処理	撤去工事				

Q. ごみ撤去および吉野川堤防完成後の「内水対策問題」は？

A. 吉野川拌原地区の堤防建設は国の管轄であり、国土交通省へ内水に対する排水機場の早期設置を要望しており、今後も要望を行ってまいります。当面は国土交通省に備えているポンプ車が6台ございますので、このポンプ車を迅速、適切に配車していただくこととしています。

新最終処分場完了後は、その跡地を環境に配慮した公園として利用する計画としています。

今後は、この「適正処理方針」に基づきまして、周辺住民の方々には、ご理解とご協力をいただき、この事業の推進を図ってまいりたいと考えております。

【問い合わせ先】市環境衛生課 ☎ ⑤2 8020

健康ウォーキング大会開催

四国三郎の郷東隣国土交通省河川敷地を発着点に、市道西村1号線（吉野川北岸堤防）を利用し、実施します。

家族連れでご参加ください。

と き 平成19年11月11日（日）

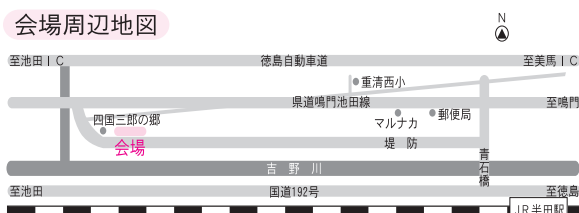
午前9時～（小雨決行）

※雨天の場合は11月18日（日）に順延

と ころ 国土交通省河川敷敷地（下記略図参照）

【問い合わせ先】市保険年金課 ☎ ⑤2 5601

会場周辺地図



平成20年版徳島県民手帳 購入予約の案内

平成20年度版徳島県民手帳が発行されます。購入予約をされる人は、下記の市役所各課に申込用紙を備え付けていますので、代金を添えて申し込んでください。

- 六吹庁舎 企画調整課
- 脇町庁舎 総合窓口課
- 美馬庁舎 総合窓口課
- 木屋平総合支所 企画総務課

●代 金 1冊500円

●申込期限 平成19年10月26日（金）

※お渡しできる時期は、11月中旬以降になる見込みです。

なお、同手帳は書店等でも販売される予定です。

【問い合わせ先】市企画調整課 ☎ ⑤2 8002

～ 120 人が参加 身体障害者連合会体育大会 ～



第3回美馬市身体障害者連合会体育大会が9月16日、木屋平中学校で開かれ、市内全域から会員約120人が参加しました。

同連合会各支部の4チームに分かれ、輪投げなど7種目で得点を競い、参加者は互いの健闘に拍手や声援を送ったりして相互の交流を深めました。団体競技の部では木屋平と穴吹が同点優勝でした。また、全員参加の“ウルトラクイズ”では、脇町の引地美代子さん（助松）が全問正解でクイズ王に輝きました。

～ 湊名夏まつり 阿波おどり大会 ～



第3回湊名夏まつり阿波おどり大会が9月1日、湊名地区で開催され、多くの人でにぎわいました。湊名自治会とまちづくりボランティア知友会の会員らが「山村地域の活性化を図りたい」と3年前から開催されています。

阿波おどりの踊り手として有名な四宮生重郎さん率いる娯座留連など市内外から5連が参加、演歌歌手によるコンサートが行われ、地域の人々や帰省者らの目を楽しませ、山々にぞめきの音が響き渡りました。

～ プロボクサー・山中司さんが 神戸でファイト ～



脇町岩倉出身のプロボクサー・山中司さん（野口ジム）が10月21日（日）のアクセルルール第2代ミドル級王座決定戦に出場します。

テレビのプロボクサー養成コーナーに出演し、プロとなった山中さんは、昨年11月の試合に引退を決意に望みましたが、試合内容に納得がいずカムバック。高知で行われた同一相手とのリベンジマッチを制しました。現在プロとして厳しいトレーニングに励まれ、今回のエキシビジョンマッチでその鍛え込まれた勇姿を見せてくれます。また11月29日にも東京後楽園で試合に望む予定です。

問い合わせは、アクセルプロモーション ☎ 078-576-1161 へ。

～ 夏休みおはなし会 ～



ボランティアグループたんぼぼは、8月25日脇町図書館で「夏休み特別おはなし会」を開催しました。当日は、会員手作りの人形を使っての劇や、紙芝居、本の読み聞かせなどを行い、子ども達と一緒に訪れた保護者のみなさんも目を輝かせて、楽しみました。

当グループは毎月2回、脇町図書館でおはなし会を開催しています。みなさんも参加してみませんか。

～ 脇町東（少林寺拳法）が大活躍～



▲全日本大会で優秀賞に入賞した拳士

『2007年度全日本少年武道練成大会』が8月11日、東京・日本武道館で開かれ、脇町東（伊内章二代表）の10人が優秀賞を入賞しました。（敬称略）

【小学生の部】◆団体 三木康一郎、佐藤昌弘、大西 朱
篠原かなた、篠原未来、正木信哉

◆組演舞 平尾直美、尾形美紅

【中学生の部】◆組演舞 佐藤和紗、中西真茉

また、8月25日に開催された『第1回全国中学生少林寺拳法大会』で中学生の部の佐藤さん、中西さんが優勝しました。

11月4日に日本武道館で開催される『少林寺拳法創始60周年記念大会』に、脇町東からは、前述の小学生団体の部、中学生の部の入賞者（計8人）が出場します（敬称略）。

～ 拝東自主防災会に知事表彰～

自主防災活動に関し、特に優れていると認められる団体に対して、知事が表彰する「とくしま自主防災活動賞」に、脇町の拝東自主防災会（新居和男会長）が表彰を受けました。

春日・拝東北・拝東南の3つの自治会、会員80人で構成される拝東自主防災会は平成16年3月に発足。年2～3回の訓練を実施しており、平成19年7月の台風4号襲来時には、行政や消防団と連携を取りながら、土のう作成・土のう積みを行い、浸水被害を最小限に食い止めました。

また他県からも視察に訪れるなど自主防災活動において特に先進的な役割を担っています。

▶表彰を受けた新居会長



～ 地域で交通安全意識を高めましょう～

秋の交通安全運動期間（9月21～30日）を中心に、市内各地で交通事故防止に向けた様々な啓発活動が行われました。

美馬東部交通安全協会と同交通安全母の会会員ら約40人が20日、チラシ等を配布して、シートベルト着用や交通事故防止を呼びかけました。

美馬東部交通安全協会6支部（三島・穴吹・口山・脇町東・脇町中・脇町西）では、毎月1回リレー旗を引き継いで、交通安全啓発に努めています。リレー旗を引き継いだ支部は、同協会会員のボランティアによる広報車による交通活動を中心に、カーブミラーの清掃や市内の道路の見回り、危険箇所の点検等を行っています。

交通事故のない安全・安心なまちを作るために、一人一人が常に交通マナーを意識しましょう。



▲母の会が運転者へ交通安全を呼びかけ



▲9月6日に行われた交通安全旗伝達式

税金

市民税第2期の納期限

市民税第2期の納期限は10月31日(水)です。納付書を確認のうえ、納期限内にお近くの金融機関、または市役所各庁舎の会計課で納めてください。

なお、口座振替を利用していている人は、10月31日に指定口座から引き落としとなりますので、預貯金残高の確認をお願いします。

詳しくは、市税務課 ☎ 5602、☎ 5603へ。

国税に関する電話相談センター開設

平成19年11月1日から、税務署の代表番号に電話をかけると、自動音声案内により、国税に関する一般的なご相談は「電話相談センター」へ、税務署への個別のご用件は「税務署」へおたずねします。

「電話相談センター」では「電話による相談」のみを行

いますので、「面接相談」を希望される方は最寄りの税務署をご利用ください。

また、相談内容が申告や納税に直結しており、書類等により事実関係の確認が必要な個別相談については、事前に電話予約が必要で納税者の皆さまの住所・氏名をお伺いしています。

納税者の皆さまの待ち時間を少なく、効率的な相談を行うために、ご理解とご協力をお願いします。

● 問い合わせ先
協町税務課 ☎ 1206

募集



「精神保健ボランティア養成講座」のご案内

精神保健ボランティアとは、心の病(精神障害)をもつ人々と、諸活動(例えば一緒に会話を楽しむ)を通じて共に自己実現を目指し、障害者と共に生きる地域社会

を創り出すボランティアを指します。美馬保健所では次の予定で今年度もこの講座を開催し、受講者を募集しています。

対象者は、美馬市及びつるぎ町の住民の方で、精神保健ボランティアに関心があり、できるだけ3回通して参加できる方です。

◆ 第1回
11月7日(水)
午後1時30分～3時
講義：精神障害について

◆ 第2回
11月12日(月)
午後1時30分～3時
講義：ボランティアについて

◆ 第3回
11月15日(木)
午後1時～3時
作業所見学：当事者との交流

◆ 受講申込締め切り日
11月5日(月)

● 申込・問い合わせ先
美馬保健所健康増進担当

☎ 1017

徳島県立貞光工業高等学校
創立50周年記念式典
および記念講演会開催

- ◆ とき 平成19年11月2日(金)
午前10時から午後0時30分
- ① 記念式典
午前10時から11時
- ② 記念講演会
午前11時15分から午後0時30分
講師 朝原 宣治(あさはらのぶはる)氏
世界陸上大阪大会の100mと4×100mリレーの日本代表
- ◆ ところ 貞光工業高校体育館
【問い合わせ先】
貞光工業高等学校 ☎ 3135、3136
美馬郡つるぎ町貞光字馬出63-2

平成19年度
金婚・ダイヤモンド婚該当者募集

11月26日(月)に開催される社会福祉大会において、金婚(50周年)・ダイヤモンド婚(60周年)の記念式を実施します。該当される方は、申し込みください。

【該当基準】

- ・ 金婚(50周年) 該当者
昭和32年1月1日～12月31日までに婚姻、もしくは同居を始めた人
 - ・ ダイヤモンド婚(60周年) 該当者
昭和22年1月1日～12月31日までに婚姻、もしくは同居を始めた人
- ※金婚・ダイヤモンド婚とも美馬市に在住し、住民基本台帳に登録されている同居の夫婦が対象です。

【申込締切】10月24日(水)

【申込・問い合わせ先】
市高齢・介護保険課(協町庁舎) ☎ 5605

相談

平成19年度
秋の行政相談強調週間

10月15日から21日までの1週間は、秋の行政相談強調週間です。

国・県・市や町などの行政に関する苦情や要望、意見などを聞いてそれらの解決を図り、行政運営の改善に反映させるのが、総務省の行政相談制度です。

この週間行事の一環として、行政相談員が徳島行政評価事務所の支援のもと、次のとおり行政相談所を開設します。相談所では、道路、年金、福祉介護等に加えて行政サービスの改善に関する相談についても積極的に受け付けることにしています。相談は無料で、秘密は固く守られますのでお気軽にご相談ください。

その他お問い合わせは、市秘書広報課 ☎ 8006

平成19年度秋の行政相談週間日程

相談月日	相談時間	場所	委員
10月10日(水)	午前9時～正午	木屋平総合支所	中西 勉さん
10月15日(月)	午前9時～正午	美馬高齢者センター	武田 嘉彦さん
10月16日(火)	午前9時～正午	脇町福祉センター	伊良原和夫さん
10月17日(水)	午前9時～正午	穴吹農村環境改善センター	蔭山 文代さん

美馬市人権協議会では、女性の人権問題解決のために、電話相談を行います。当日は「特別相談」を開設しますので、直接悩みを相談したい方は、徳島地方事務局美馬支局にお越しください。人権擁護員または徳島地方事務局美馬支局職員がお受けし、秘密は固く守られます。(相談は無料です)

◆とき

平成19年11月11日(日)

午前10時～午後4時

◆電話番号 ☎ 1164

特設人権相談所開設

○日時

11月14日(水)

午前9時～正午

○会場

- ・ 脇町福祉センター
- ・ 美馬福祉センター
- ・ 穴吹農村環境改善センター
- ・ つるぎの里

○問い合わせ先

市人権課 ☎ 8010

「女性のための人権相談所」開設のお知らせ

男女平等の理念は憲法に明記されていますが、家庭や職場において、役割分担意識があり、女性が不利益をこうむり被害者となる場合が後をたちません。

平成19年度徳島県介護実習・普及センター介護講座の受講者募集

徳島県介護実習・普及センターが県民全般に介護・介護予防を普及する目的で、介護講座が美馬市で下記のとおり開催されます。

- ◆とき 平成19年11月15日(木) 午前10時～午後4時
 - ◆ところ 美馬市脇町福祉センター
 - ◆講座内容 介護予防・自立支援講座(運動機能向上)
 - ◆講師 県理学療法士会 鶯 春夫先生
 - ◆対象者 一般希望者・施設職員(定員100人)
- ※申込用紙については、市高齢・介護保険課に備えています。

【申込・問い合わせ先】

徳島県介護実習・普及センター
☎ 088(642)5113 ☎ 088(642)5003
徳島市国府町東高輪 356-1
健祥会プレゼンテーション内

お願いします

第54回徳島駅伝
一般男女選手募集

美馬市陸上競技協会(南邦明会長)では、来年1月4日から6日までの3日間、県内で開かれる『第54回美馬市徳島駅伝』



に出場できる一般男女の選手を募集します。

美馬市チームの全区間の出場に、あと若干名のご協力が必要です。皆さんの参加をお待ちしています。11月10日午後4時から記録会が開催されます。

【申込・問い合わせ先】

市教育委員会体育振興課 ☎ 633199

お知らせ

電話利用の

一時停止について

NTT西日本では、電話

交換機の切替工事を行うため、一部地域で左記の時間が利用できない時間が生じますので、お知らせします。

◆とき

平成19年10月16日(火)
午前0時30分～午前2時
30分の間で約15分間程度

◆対象電話

- ⑤2 0000～9999
- ⑤3 0000～9999
- ⑤5 0000～0999
- ⑤5 3000～3999
- ⑤6 0000～1999

※消防署等の緊急通報回線も午前0時30分～午前1時の間、1～2分間つながらない場合がありますので、ご注意ください。

◆問い合わせ先

NTTお客さまサービスセンター
☎01201203108

三頭トンネル防災訓練による通行止め

美馬町野田ノ井の三頭トンネルで、徳島、香川両県の警察や消防などによる防災訓練が実施されます。このため、訓練実施時間の間、三頭トンネルが通行止めとなります。迂回路はありませんので、ご注意ください。

◆訓練日時

平成19年10月24日(水)

◆通行止め時間

午前11時～午前11時40分

NHK交響楽団メンバーによる
金管五重奏団 美馬市公演

「NHK交響楽団メンバーによる金管五重奏団 美馬市公演」(主催/市・市教育委員会 後援・市文化祭実行委員会・市文化協会 協賛/よんでん文化振興財団)が下記の日程で開かれます。ぜひ、ご鑑賞ください。

◆とき 平成19年12月1日(土)
午後12時30分開場
午後1時オープニングセレモニー
午後1時30分開演

◆ところ うだつアリーナ

◆入場料 全席自由席 ()は当日券の料金
一般 1,000円(1,500円)
高校生以下 500円(700円)

※就学前のお子様の同伴・ご入場はご遠慮ください。
※入場券の販売は10月下旬からとなります。

◆入場券販売所

- 穴吹庁舎市民課窓口
- 脇町庁舎総合窓口課
- 美馬庁舎総合窓口課
- 木屋平総合支所企画総務課
- うだつアリーナ

◆問い合わせ先

市教育委員会生涯学習課 ☎⑥3 2177

『薬草展』開催のお知らせ

(徳島県薬草協会脇町支部主催、県・市等公演)

- ◆とき 平成19年10月27日(土)28日(日)
 - ◆ところ (株)河野メリクロンあんみつ館
- ※見学は無料です。また薬草苗の無料配布を多数そろえています。皆さん、ぜひお越しください。

【問い合わせ先】

徳島県薬草協会脇町支部 上野氏宅 ☎⑤2 1752

***** おはなし会 *****

- ◆日時 10月13日(土)・27日(土)
午後2時～午後2時30分
 - ◆場所 脇町図書館こども室
楽しいお話しや、紙しばいをします。
(ボランティアグループたんぼぼ)
- ※脇町図書館は、資料特別整理のため10月16日(火)～25日(木)の10日間休館します。



生命の貯蓄体操に
参加してみませんか

生命の貯蓄体操は東洋医学と生理学の理論に基づいて創意工夫された健康体操です。

日頃から運動不足と感じられている方や、生活習慣病や老化、寝たきりの予防に生命の貯蓄体操に参加してみませんか。

美馬地区では下記のとおり実施していますので、見学にお越しください。

- 穴吹農業改善センター
毎週月曜日 午後7時30分～午後9時30分
- 口山・西山集会所
毎週火曜日 午後8時～午後10時
- 拝村・岡道場(岡仁雄氏宅)
毎週土曜日 午後1時30分～午後3時30分

【問い合わせ先】

生命の貯蓄体操徳島うだつ連絡所
代表 山本スミ子氏宅 ☎FAX ⑤3 7696

公の施設の指定管理者を募集します

美馬市では 26 の公の施設において、平成 18 年 4 月より指定管理者制度を導入しております。

指定管理者制度とは、地方自治法の改正により、地方自治体の「公の施設」の管理に関する制度が改正されたことによって創設された制度です。

これまで「公の施設」の管理運営主体は、公共性の確保の観点から、市の出資法人や公共的団体等に限られていましたが、この改正により民間事業者やNPO法人、ボランティア団体等幅広い団体にも管理運営を委ねることができるようになりました。

公の施設の管理運営に民間の能力を積極的に導入することが可能となっています。

指定管理者の募集を行う施設

現在、指定管理者制度を導入している施設のうち平成 20 年 3 月 31 日で指定期間の終了する下記の 8 施設について、指定管理者を募集いたします。

募集团体の中から、選定基準に照らし最も適当な団体を候補者として選定し、議会の議決を経て正式に管理者として指定を行います。

施設ごとの募集内容については、それぞれの施設担当課へお問い合わせください。

○募集要綱の配付並びに申請受付期間

平成 19 年 10 月上旬～平成 19 年 10 月 31 日（水）

○公募施設

施設名	所在地	担当課	募集単位
脇町劇場	美馬市脇町大字猪尻西分 140 番地 1	経済部 商工観光課 ⑤2 2644	一括募集
吉田家住宅	美馬市脇町大字脇町字突抜町 52 番地		
美村総合交流促進施設 (美村地域農産物等活用型総合交流促進施設)	美馬市脇町字東大谷 18 番地		
美馬市観光文化資料館	美馬市脇町大字脇町字突抜町 92 番地		
美馬市交流施設つぎの湯大桜	美馬市木屋平字川井 270 番地	木屋平総合支所 経済建設課 ⑥8 2715	一括募集
中尾山林業者等健康増進施設	美馬市木屋平字太合カケ 445 番地 68		
美馬市中尾山健康増進施設	美馬市木屋平字太合カケ 445 番地 53		
美馬市中尾山高原森林総合利用施設	美馬市木屋平字太合カケ 445 番地 1		

※詳しくは、美馬市ホームページをご覧ください。 <http://www.city.mima.lg.jp/>

戦没者追悼式の案内

平成19年度の美馬市戦没者追悼式が下記の日程で開かれます。

- **と き** 平成19年11月16日（金） 午前10時開式（受付は午前9時から）
- **と ころ** うだつアリーナ

※出席ハガキを出された人は、当日必ず案内状を持参してください。

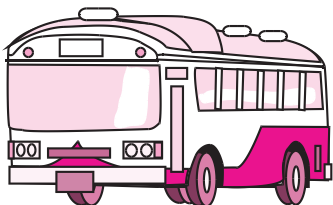
※会場への送迎バス（下・左表）が出ます。最寄りの停留所でご乗降ください。

戦没者追悼式送迎バス時刻表

美馬町（西村発）

発車時刻	停留所名
8:40	西村
8:41	宮北
8:42	竹ノ内
8:45	J A谷口給油所前
8:47	中ノ谷
8:48	沼田
8:50	西ノ久保
8:52	美馬天神
8:53	喜来
8:55	寺町
8:57	馬次
9:00	美馬郵便局前
9:02	一番坂
9:03	轟神社前
9:05	川原町

※美馬町のバスは、県道鳴門・池田線を通ります。



【問い合わせ先】

市生活福祉課 ☎ 5604

脇町3（北庄発）

発車時刻	停留所名
8:30	西野商店前（北庄）
8:35	佐古商店前
8:45	市役所脇町庁舎
9:05	大谷鳥居前
9:10	大谷小学校前
9:12	西野商店前（大谷）
9:15	藤岡商店前

脇町4（平帽子発）

発車時刻	停留所名
8:00	奥本秀夫氏宅前
8:10	平帽子小学校前
8:20	森中商店前
8:22	谷商店下
8:40	矢野商店前
8:55	野村橋
8:57	試験場下
9:00	木ノ内
9:20	新町

脇町5（暮畑・川原柴発）

発車時刻	停留所名
8:50	金崎商店前
9:00	松永商店前
9:05	井口橋
9:08	岩倉郵便局前
9:10	岩倉小学校前
9:15	馬木駐在所前

脇町1（清水発）

発車時刻	停留所名
8:30	清水
8:33	平間
8:37	夏子
8:40	宮井
8:43	谷口
8:45	落合
8:50	番所
8:55	中西車体前
9:00	㈱宇山商事横（共進）
9:05	拝東
9:10	拝中
9:13	電話局前
9:15	八幡下
9:17	専売所下
9:20	中央橋
9:23	門田税理事務所前
9:25	脇町本町

脇町2（古屋敷・御所野発）

発車時刻	停留所名
8:30	㈱フレックスサンコー前
8:40	江原東小学校
8:45	金川神社前
8:50	梶野
9:00	茶園
9:02	上曾江
9:05	下曾江
9:10	拝北
9:12	農協スタンド前
9:15	拝原農協前

戦没者追悼式送迎バス時刻表

木屋平（滝の宮発）

発車時刻	停留所名
7:30	滝の宮
7:35	谷口（荒川氏宅前）
7:38	森遠下
7:40	弓道口
7:45	八幡（天毎木氏宅前）
7:48	内川地橋
7:55	川井（庁舎前）
8:00	南張（谷西商店前）
8:05	三ツ木集会所
8:10	二戸口
8:15	桑柄橋
8:20	櫻原谷
8:23	川瀬橋
8:30	上受橋
8:35	高橋
8:40	古宮

穴吹町2（竹田石油発）

発車時刻	停留所名
8:45	竹田石油
8:50	喫茶アミコ
8:55	近見板金
9:00	大塩石油
9:05	美馬木材市場入口
9:10	中島団地入口
9:15	穴吹駅
9:20	穴吹駐在所横

穴吹町1（白人神社発）

発車時刻	停留所名
8:30	白人神社
8:33	調子野橋
8:35	知野橋
8:40	丸山橋
8:45	中野宮
8:50	天神橋
8:55	初草
9:00	大谷商店
9:05	J A美馬穴吹支所
9:10	西部陸運前

※穴吹町の古宮地区の人は、木屋平方面から来るバスを利用され、川瀬橋、上受橋、高橋、古宮の各停留所でご乗車ください。

平成20年度 美馬市臨時職員(葬斎場)職員選考試験のお知らせ

市は、平成20年度に任用する臨時職員（葬斎場）の選考試験を下記により実施します。

●**職種と資格** 面接試験の結果により選考します。

(1) ①技能労務職員1人（火葬業務等）……必要な資格

（できれば乙種第4類危険物取扱免状をお持ちの人）

②技能労務職員1人（簡単な事務、予約の対応、来客及び電話の対応、一般的な清掃作業含む）

※どちらも勤務地は、美馬市葬斎場（美馬市脇町字西赤谷2678番地2）です。

(2) 定休日は1月1日、2日のみですが、休日は調整により週休2日となります。賃金は(1)①、②で異なります。（詳細については、市市民課またはハローワークへお問い合わせください。）

(3) 受験資格は、昭和23年4月2日以降に生まれた方とします。

●**受験希望者応募方法等**

受験希望者は、市販の履歴書（原則A4版。必要事項を記載し、写真を貼付したもの）を平成19年10月15日から平成19年11月15日までの間（希望者がいない場合は、期間を1ヶ月延長することがありますので、問い合わせてください。）に美馬市市民課（穴吹庁舎）へ持参いただくか、簡易書留により送付してください。また、ハローワークでも同期間、求人の申込みを受付けますので、どちらでも受験を申し込むことができます。

また、技能労務職員1人（火葬業務等）を希望の方で、乙種第4種危険物取扱免状をお持ちの方は、免許状及び資格証のコピーを添付してください。

面接試験日時は、受験希望者に通知によりお知らせします。

選考試験合格者は、市役所から通知をさせていただきます。

【問い合わせ先】市市民課 ☎ 8001

高齢者インフルエンザ予防接種のお知らせ

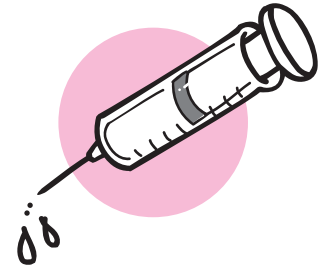
高齢者インフルエンザ予防接種が次の要領で実施されます。

昨年度から対象者（接種日に65歳以上の人）への個別通知はしておりませんので、保険証等の本人確認ができるものを持って、直接各医療機関に予約して接種を受けてください。

接種は義務ではありません。希望される対象者が接種を受けてください。

◆対象者

- ①接種日に満65歳以上で、接種を希望される人
- ②60歳以上65歳未満で、心臓やじん臓または呼吸器の機能に自己の身の日常生活が極度に制限される程度の障害を有する人及びヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する人



◆接種期間

平成19年11月1日（木）～平成19年12月28日（金）

- 予約受付は、平成19年10月15日（月）からです。
- 予診票は美馬市、つるぎ町内の各指定医療機関（下表一覧）に設置しています。
- 接種希望者は指定医療機関で予診票を受け取り、接種希望日に提出してください（希望する医療機関で予約、接種を受ける際には健康保険証、老人医療受給者証、免許証等の本人確認ができるものを提示してください）。

※予診票は、接種する医師にとって予防接種の可否を決める大切な情報です。接種を受ける人（代理記載も可）が責任をもって記入してください。

◆自己負担金 1,300円（平成19年度より自己負担金の額が変更になりました）

（1回のみ。2回目以降は自費となります）

※接種当日は、健康保険証、予診票、自己負担金を持参してください。

※指定（美馬市、つるぎ町）以外の医療機関、施設等で接種を希望される人は、平成19年11月1日（木）までに市健康課へ連絡してください。必要な書類を発行します。（連絡なしで接種された場合は、費用の助成が受けられません）

※生活保護を受けている人は、自己負担金が返還されます。平成20年1月21日（月）までに領収書と印かん、振込先の口座が分かるものをもって市健康課（美馬市保健センター）または脇町及び美馬庁舎の各総合窓口課、木屋平総合支所福祉環境課で申請をしてください。

【問い合わせ先】市健康課 ☎ 8160

高齢者インフルエンザ予防接種指定医療機関・施設一覧表（美馬市）

協	町	大島病院	☎ 52 1215	口山診療所	☎ 56 0210
市橋内科医院	☎ 53 8105	成田診療所	☎ 55 0770	健祥会ヘルス	☎ 53 1111
林クリニック	☎ 52 1001	としま小児科	☎ 53 6011	木 屋 平	
ハウエツ病院	☎ 52 1095	成田クリニック	☎ 55 0321	木屋平診療所	☎ 68 2541
岡内科病院	☎ 52 0988	和田整形外科	☎ 53 8811	美 馬 町	
サンライズ	☎ 53 0303	斎木医院	☎ 53 0101	木下医院	☎ 63 3171
佐藤外科	☎ 52 3334	ひかり荘	☎ 52 1445	真鍋病院	☎ 63 2026
佐藤内科	☎ 52 1045	健祥会家康	☎ 53 7778	恵愛荘	☎ 55 2525
桜木病院	☎ 52 2583	健祥会うだつ	☎ 53 7701	折野病院	☎ 63 2569
吉川医院	☎ 52 1122	穴 吹 町		佐々木医院	☎ 63 2001
高田医院	☎ 52 1410	国見医院	☎ 52 1243	木下内科・循環器科	☎ 63 2245
秦 眼科	☎ 52 3011	桑原医院	☎ 52 1240	サンクリニック	☎ 63 2277
脇町中央医院	☎ 52 1529	峯田病院	☎ 52 2303	ケアプラザ美馬	☎ 63 6065
成田病院	☎ 52 1258	平野整形外科	☎ 53 8530		

高齢者インフルエンザ予防接種指定医療機関・施設一覧表（つるぎ町）

貞 光		北川医院	☎ ⑥2 2003	武原外科整形外科	☎ ⑥4 2111
谷 病院	☎ ⑥2 2053	端山診療所	☎ ⑥2 2209	八千代診療所	☎ ⑥5 0211
田村医院	☎ ⑥2 5166	古城医院	☎ ⑥2 2064	大久保医院	☎ ⑥4 2088
永尾病院	☎ ⑥2 2012	半 田		一 宇	
谷クリニック	☎ ⑥2 5043	町立半田病院	☎ ⑥4 3145	田村医院一宇診療所	☎ ⑥7 2016
コンフォール貞光	☎ ⑥2 3244	うらら荘	☎ ⑥4 2334		

平成 19 年度 予防接種等日程表

乳幼児の予防接種や健診等の日程(平成19年10月～12月分)をお知らせします。

10 月			11 月			12 月		
	予防接種 (個別)	予防接種 (集団)・乳幼児健診・教室		予防接種 (個別)	予防接種 (集団)・乳幼児健診・教室		予防接種 (個別)	予防接種 (集団)・乳幼児健診・教室
1	月		1	木		1	土	
2	火		2	金		2	日	
3	水		3	土		3	月	ポリオ通知対象: 初回H19年1月16日～H19年7月14日生 追加H18年7月1日～H19年1月15日生
4	木		4	日		4	火	
5	金		5	月		5	水	1歳6か月児健診 対象:H18年5月生
6	土		6	火		6	木	
7	日		7	水	1歳6か月児健診 対象:H18年4月生	7	金	ポリオ
8	月		8	木	子育て相談	8	土	
9	火	麻疹・風しん (混合) 通知対象: H17年10月14日 ～ H18年10月8日生	9	金		9	日	
10	水		10	土		10	月	
11	木		11	日		11	火	2歳児歯科検診 対象:H17年6月生
12	金		12	月		12	水	3歳6か月児健診 対象:H16年6月1日～10日生
13	土		13	火		13	木	子育て相談
14	日		14	水		14	金	
15	月	BCG 通知対象:満3か月～6か月未満	15	木	脱臼検診 対象:H19年6月・7月生	15	土	
16	火		16	金		16	日	パパママ教室
17	水	1歳6か月児健診 対象:H18年3月生	17	土		17	月	BCG 通知対象:満3か月～6か月未満
18	木	パパママ教室	18	日		18	火	
19	金		19	月	BCG 通知対象:満3か月～6か月未満	19	水	3歳6か月児健診 対象:H16年6月11日～30日生
20	土		20	火	2歳児歯科検診 対象:H17年5月生	20	木	キッズルーム
21	日		21	水	3歳6か月児健診 対象:H16年5月生	21	金	
22	月		22	木	キッズルーム	22	土	
23	火		23	金		23	日	
24	水	3歳6か月児健診 対象:H16年4月生	24	土		24	月	
25	木	キッズルーム	25	日		25	火	乳児健診 対象:H19年8月生
26	金		26	月		26	水	乳児健診 対象:H19年2月生
27	土		27	火	乳児健診 対象:H19年7月生	27	木	
28	日		28	水	乳児健診 対象:H19年1月生	28	金	
29	月	乳児健診 対象:H19年6月生	29	木	子育て広場 (第2)	29	土	
30	火	乳児健診 対象:H18年12月生	30	金	ポリオ	30	日	
31	水					31	月	

※通知対象年月日を過ぎて各予防接種を希望される場合は、市健康課母子保健担当までご相談ください。日程等は、都合により変更する場合がありますので、注意してください。

【問い合わせ先】市健康課 ☎ ⑤2 8160

献 血

次の日程で移動献血車が来ます。献血に協力してください。

- | | |
|----------------------------|------------------|
| 10月18日(木) ▶ 四国電力脇町営業所 (脇町) | 午前10時～午前11時 |
| ▶ 河野メリクロン (脇町) | 午前11時30分～午後0時30分 |
| ▶ 美馬市役所穴吹庁舎 (穴吹) | 午後2時～午後4時 |

国民年金の給付には、3種類の基礎年金があります

老齢基礎年金	障害基礎年金	遺族基礎年金
		
<p>65歳から一生涯支給の 終身年金</p> <p>国民年金保険料を納めた期間等や厚生年金、共済組合の加入期間が、原則的に25年以上ある人が、65歳以上になったときに受けられる年金です。</p>	<p>病気がけがで 障害が残ったとき</p> <p>国民年金加入中に、病気やけがで障害が残ったときや、20歳前の病気やけがによって障害が残ったときに受けられる年金です。</p>	<p>一家の支えに もしものことがあったとき</p> <p>国民年金加入者（保険料が加入すべき期間の3分の2以上）が死亡した時、その人により生計を維持されていた「子のある妻」または「子」が受けられる年金です。</p>
<p>満額 792,100円 (平成19年度・年額)</p> <p>※40年間(20歳から60歳までの全額納付の場合)</p> <p>※昭和16年4月1日以前生まれの人は生年月日により異なります。</p>	<p>1級 990,100円 (平成19年度・年額)</p> <p>2級 792,100円 (平成19年度・年額)</p>	<p>妻が受けるとき 1,020,000円 (子1人分の加算額を含む) (平成19年度・年額)</p> <p>子が受けるとき 792,100円 (平成19年度・年額)</p>

【問い合わせ先】阿波半田社会保険事務所 ☎ ⑥4 3128 市保険年金課 ☎ ⑤2 5601

地域交流会のお知らせ『本当は怖い“ムセ”』
あなたのまわりでムセてる人はいませんか？

- ◎食事中や食後にムセることが多い
 - ◎のどにつかえて飲み込めない
 - ◎食後にガラガラ声になる
 - ◎痰が多くなった
 - ◎最近、よく熱がでる
 - ◎肺炎を繰り返している
- もしかすると、それは嚥下（えんげ※飲み下すこと）障害のサインかもしれません。そのムセについて、今の症状やお食事の内容など一度確認してみませんか。

- ◆とき 平成19年10月28日(日) 午前10時～正午
- ◆ところ うだつフォーラム(マルナカ協町店2階)
- ◆講師 ①嚥下障害とは 山下 恵 ホウエツ病院 言語聴覚士
②飲み込み易い食事 篠原さゆり ホウエツ病院 管理栄養士
③お口のお手入れとトレーニング 藤原 妙子 徳島県歯科衛生士会 口腔ケア対策委員
- ◆参加料 無料
- ◆申込先 下記事務局までお申し込みください。なお当日の受付・参加も可能です。

※交流会当日は、飲み込みに工夫されたお食事の無料提供や試食、試飲会もあわせて行いますので、ぜひお気軽にご参加ください。

【申込・問い合わせ先】

西部 | 医療圏地域リハビリテーション広域支援センター(徳島県依託実施事業)
事務局 片山史明(ホウエツ病院内) ☎ ⑤2 1237 (受付:月～土曜日、午前8時30分～午後6時)

知事と一緒に「しゃべり場とくしま」参加者募集

県では、知事が県政の方向性等を示すとともに、直接県民の皆さんの生の声をお聞きし、コミュニケーションを図りながら、県民と一緒に県政をつくるために、会場参加型のパネルディスカッション方式による「しゃべり場とくしま」を開催しています。

今回は美馬市での開催です。多くの皆さんのご参加をお待ちしております。

と き 平成19年11月11日（日）午後3時～5時

と ころ 四国三郎の郷 交流体験室（美馬市美馬町字境目39-10）

対 象 美馬市にお住まいの方はどなたでも自由に参加できます。ただし、必ず発言したい方はパネリストにお申し込みください。

募集定員 ①パネリスト 3～4人程度（事前の申込が必要です）

住所・氏名・年齢・電話番号および発言したいご意見の概要を1つ記入していただき、はがき、ファックスまたは電子メールで、次の宛先までお申し込みください。なお、平成19年10月17日（水）必着です（申込者多数の場合は、選考により決定します）。

②会場参加者100人程度（事前申込される必要はありません）

【申込・問い合わせ先】 県庁秘書課 広報広聴担当 ☎088(621)2021 FAX 088(621)2823

〒770-8570（住所記載不要） Mail:hisiyoka@pref.tokushima.lg.jp

◇美馬市ふれあい福祉総合相談センター◇

日常生活の中で悩んでいること、心配なこと、困っていることなどはありませんか。

誰に相談したらいいか、わからず悩んでいる人、ひとりで悩まず相談センターにきて相談してみませんか。秘密厳守で、相談は無料です。

相談員は住民の立場から、あらゆる相談に応じて、問題解決のお手伝いをしています。

◆総合相談・結婚相談

内 容	曜 日	開 催 場 所	時 間
総合相談	第2水曜日 (開場は月により変更します)	つるぎの里(奇数月) 木屋平字谷口257番地4	午前9時～正午
		木屋平総合支所 図書館(偶数月) 木屋平字川井161番地	
"	毎週火曜日(月4回)	穴吹農村環境改善センター 穴吹町穴吹字安成73番地	午前9時～正午
"	毎週水曜日(月4回)	美馬市社会福祉協議会 美馬市役所 協町庁舎内	午前9時～正午
"	毎週金曜日(月4回)	美馬高齢者センター 美馬町字谷尻57番地1	午前9時～正午
結婚相談	第3木曜日(月1回)	美馬市社会福祉協議会 美馬市役所 協町庁舎内	午前9時～正午

◆弁護士相談

内 容	曜 日	開 催 場 所	時 間
弁護士相談 (要予約)	第3水曜日(月1回)	美馬市社会福祉協議会 美馬市役所 協町庁舎内	午後1時～午後4時

※弁護士相談については予約が必要です。

【申込・問い合わせ先】 美馬市社会福祉協議会 地域福祉支援課 ☎ 0519

原動機付自転車、農耕車などの登録・廃車手続きについて

- トラクターやコンバインなどの乗用装置のあるものは、小型特殊自動車として登録が必要です。農耕作業用自動車をお持ちの方は、登録・廃車等の申告をお願いします。
- 故障や継続検査切れなどで使用しなくなった車両は、廃車の手続きを行ってください。譲渡したり住所変更した場合の手続きもお忘れなく。

軽自動車等を取得、譲渡、廃車、住所変更したとき

車種	申告(手続き)場所	必要なもの
原動機付自転車 (排気量 125cc 以下)	市税務課 ☎ ⑤2 5602、⑤2 5603 脇町庁舎総合窓口課 ☎ ⑤2 5600	●登録するとき ・販売証明または譲渡証明 ・車台番号または形式認識番号、総排気量がわかる書類 ・所有者および使用者の印かん ●廃車するとき ・標識 ・所有者および使用者の印かん
小型特殊自動車 (農耕作業用など)	美馬庁舎総合窓口課 ☎ ⑥3 3111 木屋平総合支所企画総務課 ☎ ⑥8 2112	
軽自動車(四輪以上)	徳島県軽自動車協会 ☎ 088(641) 2010 徳島市応神町応神産業団地 1-1	左記へお問い合わせください
軽二輪 (排気量 125cc 超 250cc 以下)		
軽三輪(排気量 660cc 以下)		
二輪の小型自動車 (排気量 250cc 超)	徳島運輸支局 ☎ 050-5540-2074 徳島市応神町応神産業団地 1-1	左記へお問い合わせください

【問い合わせ先】 市税務課 ☎ ⑤2 5602、⑤2 5603

地域活動を支援します 平成20年度コミュニティ助成事業

コミュニティ助成事業は、(財)自治総合センターの宝くじ普及広報に関わる収入を財源とし、活動支援をすることで、コミュニティの健全な発展を図るものです。

助成の対象となるコミュニティ組織は、市内の自治会や地域的な共同活動を行っている団体またはその連合体です(特定の目的のために組織された宗教団体や営利団体、公益法人、趣味の愛好会など、その活動が地域に密着しているとは言い難い団体等は除きます)。

平成20年4月以降の実施予定で、下表のような活動にかかる費用の一部を助成します。

助成を希望される団体等は、10月18日(木)までに市ふるさと振興課へお問い合わせください。

助成の対象となる活動内容 (平成20年度事業実施要綱より)

事業の種類	活動内容	助成金額
一般コミュニティ助成事業	環境美化、健康増進、交通安全、防犯、まつり、運動会、文化、学習、レクリエーション、福祉活動、必要な設備など	100万円～250万円
緑化推進コミュニティ助成事業	広場・公園やコミュニティ施設周辺への植樹、植栽、花壇整備に要する苗や用具など	50万円～200万円
コミュニティセンター助成事業	コミュニティセンターの建設本体工事費、付帯設備(電気・空調・衛生等)工事費と一体となった設計管理委託費 ※既存施設の増改築及び修繕にかかる費用は対象外とする。	対象総事業費の3/5以内 (上限1,500万円)
青少年健全育成助成事業	スポーツ・レクリエーション活動、文化・学習活動、コミュニティイベント活動などのソフト事業	30万円～100万円

【申込・問い合わせ先】 市ふるさと振興課 ☎ ⑤2 8009

神戸市三宮地下街、大阪府豊中市で観光キャンペーン

9月8日、神戸市三宮地下街で、観光・物産のPRを目的に、今回初めて徳島県西部の美馬市など2市2町で、合同観光キャンペーンを開催しました。観光パンフレットの配布やポスターの展示のほか、今秋開催される国民文化祭のPRと特産品の展示および試食・試飲を行いながら「四国のまほろば美馬市」のPRを実施しました。

9月15～17日、大阪府豊中市で美馬市とつぎ町の美馬地区合同物産キャンペーンを開催し、会場には美馬地区の特産品であるゆず製品・大豆製品をはじめ、取れたて夏野菜や新米、美馬市内の産直市や事業所で生産される物産を販売しました。

会場には美馬市出身者の方も多く立ち寄り、ふるさとの味覚を買い求められたり、「関西圏で美馬市をもっとPRを」「美馬市の特産品はどこで購入できるのか」などの多くの激励や問い合わせの言葉をいただきました。



▲多くの人が訪れた観光キャンペーン

徳島市阿波おどり会館で 美馬市PR展を開催



▲阿波おどり会館内の美馬市物産コーナー

9月19日から10月13日まで、徳島市の阿波おどり会館で美馬市PR展を開催しました。同会館1階の物産コーナーに観光パンフレットやパネルの掲示と美馬市内の企業や産直市などが生産する物産品の

展示販売を実施。同会館は「毎日見られる阿波踊り」が売りである県内有数の観光施設であり、今年公開の映画「眉山」の効果で県外からさらに多くの観光客が訪れています。

筏下り大会の写真を 展示しています

筏下り大会の写真コンテストは、市内外20人から46点の応募がありました。各賞に輝いた写真を含む全作品を「ブルーヴィラあなぶき」（穴吹町）のロビーで10月末まで展示しています。ぜひ、ご覧ください。

最優秀賞（1点）

吉野川市 前坂 茂伸さん

優秀賞（2点）

阿波市 米田 道代さん

阿波市 福原 和代さん

入選（2点）

阿波市 佐藤 進さん

美馬市 田処 正明さん

美馬市ブルーベリー研究会会員募集

美馬市ブルーベリー研究会は、近年健康果樹として、特に注目されている「ブルーベリー」を市の特産品として位置づけ、産地化を目指すとともに地域の活性化に取り組んでいます。

8月末現在の会員数の31人とともに、ブルーベリー栽培・加工・販売・観光農園等に取り組んでいただける会員を募集します。

募集対象者 ブルーベリー栽培に意欲のある美馬市内在住者

入会金・年会費 入会金1,000円 年会費1,000円

※入会いただいた皆さまには、苗木の安値の導入・栽培講習会等を計画しています。

苗木の単価（1本・1,000円～2,000円）

※入会および苗木の導入希望者は、官製はがきまたはファクシミリで住所・氏名・電話番号・苗木の本数を記入し、下記に申し込みください。なお、苗木の関係上申込期限を10月末日とします。

【申込・問い合わせ先】美馬市ブルーベリー研究会 秦豊治代表

〒777-0303 美馬市木屋平字太合カケ 54

☎ 68 3176 FAX 68 3180

平成 20 年度 美馬市立幼稚園入園願書の受け付け

市教育委員会は、平成 20 年度の市立幼稚園の入園願書を次の要領で受け付けます。

●市立幼稚園と入園該当児

幼稚園名	住 所	電話番号	該 当 児 生 年 月 日
江原北幼稚園	脇町字西赤谷 3744-2	☎ ⁵³ 9 9 4 7	3歳児：平成 16 年 4 月 2 日～平成 17 年 4 月 1 日 4歳児：平成 15 年 4 月 2 日～平成 16 年 4 月 1 日 5歳児：平成 14 年 4 月 2 日～平成 15 年 4 月 1 日
清 水 幼 稚 園	脇町字西俣名 1069	☎ ⁵³ 6 6 0 4	
江原東幼稚園	脇町字東俣名 320	☎ ⁵² 2 5 6 5	
木屋平幼稚園	木屋平字谷口 235	☎ ⁶⁸ 3 7 3 3	4歳児：平成 15 年 4 月 2 日～平成 16 年 4 月 1 日 5歳児：平成 14 年 4 月 2 日～平成 15 年 4 月 1 日
江原南幼稚園	脇町字拝原 833	☎ ⁵³ 5 2 7 4	
岩 倉 幼 稚 園	脇町岩倉 2901	☎ ⁵³ 5 2 7 5	
郡 里 幼 稚 園	美馬町字助松 158	☎ ⁶³ 5 3 1 2	
喜 来 幼 稚 園	美馬町字天神 63-1	☎ ⁶³ 5 9 1 2	
芝 坂 幼 稚 園	美馬町字南原 26	☎ ⁶³ 5 9 1 1	
重清東幼稚園	美馬町字大泉 51-1	☎ ⁶³ 5 6 5 7	
重清西幼稚園	美馬町字八幡 115	☎ ⁶³ 4 0 0 5	
三 島 幼 稚 園	穴吹町三島字三谷 374	☎ ⁵³ 7 5 5 4	
穴 吹 幼 稚 園	穴吹町穴吹字柏 40	☎ ⁵³ 7 5 5 6	
初 草 幼 稚 園	穴吹町口山字初草 144	☎ ⁵² 1 9 9 2	
宮 内 幼 稚 園	穴吹町口山字宮内 29-1	☎ ⁵⁶ 0 2 3 3	
脇 町 幼 稚 園	脇町大字猪尻字西ノ久保 116	☎ ⁵² 0 0 8 6	

●入園願書と申込先

各幼稚園から入園願書の書類が郵送されます。入園を希望される該当園児の保護者は、必要事項を記入のうえ、各幼稚園に申し込んでください。

●申込受付期限 平成 19 年 11 月 5 日（月）

●問い合わせ先 各幼稚園または市教育委員会学校教育課 ☎⁶³ 3941



とくしま教育の日「美馬市教育振興大会」の開催について

主催：美馬市教育委員会 共催：美馬市教育会、美馬市 P T A 連合会

市民の皆さんの教育に対する理解を深めていただくため、とくしま教育の日の行事として「美馬市教育振興大会」を開催します。

と き 平成 19 年 11 月 12 日（月） 午後 1 時 30 分～午後 4 時

と ころ 美馬中学校体育館

内 容 ○みまっこ健全育成表彰

青少年について、教育、文化、スポーツ等に関して、他の模範となる活躍をした個人または団体の表彰式を行います。

○平成 18 年度プラスワンスクール事業報告

喜来小学校・三島小学校・脇町中学校のプラスワンスクール事業の活動内容の報告をします。

○人権コンサート 午後 2 時 30 分～午後 4 時

シンガーソングライター堀内 佳さんのギター弾き語りによる人権コンサートを開催します。

【問い合わせ先】市教育委員会教育総務課 ☎⁶³ 2540

総合型地域スポーツクラブ 木屋平スポーツクラブ設立



子どもから高齢者まで、だれでも自分のレベルでスポーツを楽しみ、スポーツ活動を通じて健康で明るい地域づくりを目指す総合型地域スポーツクラブとして「木屋平スポーツクラブ」が8月25日、木屋平中学校体育館で会員および関係者約40人が参加して設立され、会長に阿部義則さんが選出されました。

総会終了後は、準備体操として阿波踊り体操を行い、その後県広域スポーツセンター指導員及び市体育指導員らの指導によりニュースポーツ（カローリング等）の指導を受けました。

木屋平スポーツクラブが設立されたことにより美馬市内すべての地域でスポーツクラブができました。

- 年会費（大人2,500円、小学生以下1,500円）
 - 毎月第4土曜日に木屋平中学校体育館で行います。
 - 競技種類（カローリング・囲碁ボール・ターゲットバードゴルフ・室内用ペタンク等）
- * 入会申込はいつでも受付しています。

【問い合わせ先】木屋平スポーツクラブ事務局（小島） ☎ ⑧ 2156

サッカー

「美馬市民の日ホームタウン感謝デー」ご来場ありがとうございました！

市が「徳島ヴォルティスの試合観戦と美馬市のPR活動を通じて、地域スポーツに親しみを感じてもらい、地域の活性化を図ろう」と9月15日のホームゲーム（対湘南ベルマーレ戦）に市民及び市に通勤・通学している人を招待。親子連れら約220人が参加しました。

当日は、美馬市の子どもたち22人がエスコートキッズとして選手と一緒に登場し、試合を盛り上げました。

また、市生活研究会による「新鮮なっ！とくしま号」での試食や井内組による三味線もちつき、横倉生活改善グループ、J A美馬の物産販売のほか、市民の日来場者には徳島ヴォルティスグッズがあたる抽選会が催されました。この日の試合はヴォルティスが快勝したこともあり、雨の中での応援にも熱が入りました。参加者からは「試食はとてもおいしかった。試合も勝ってうれしいし、また開催してほしい。」などの声が聞かれました。



▲ヴォルティス選手も参加した三味線もちつき

サッカー J2 徳島ヴォルティス ホームゲームの案内

日 程	会 場	対 戦 相 手
10月21日(日) 午後4時キックオフ	鳴門・大塚スポーツパーク ポカリスエットスタジアム	京 都 サ ン ガ F. C.
10月28日(日) 午後4時キックオフ	鳴門・大塚スポーツパーク ポカリスエットスタジアム	セ レ ッ ソ 大 阪



- ◆ **入場等** () 内は当日券の料金 ※小中校生はA席、B席共通で500円
 A席〔メインスタンド席〕 2,000円(2,500円)
 B席〔ゴール裏、バックスタンド席〕 1,500円(1,500円)

- ◆ **問い合わせ先** ㈱徳島ヴォルティス内「CLUB VORTIS」事務局
 ☎ 088 ⑥72 7339 ホームページ <http://www.vortis.jp/>

国際交流員レポート⑤

中国の中秋節の話

皆さん、中国の「中秋節」をご存じでしょうか？

中秋節は、春節に次ぐ大節目で、陰暦の8月15日、月を祀り、秋の収穫を祝って地の神様を祀る日とされてきました。

また、月は古来より「家族団欒」を代表してきました。その月が1年で最も丸く、明るい日が旧暦8月15日なので、中秋節は、家族団欒を表わす日になりました。

そして、中秋節の夜に、家族が集って月を見ながら月餅（ユエピン）を食べてお祝いします。なごやかな雰囲気でお話をしながら、お月様に来年の希望をお願いします。全家族にとって最も楽しいひとときをすごします。



チョウ セツ セイ
張 雪 静さん

话说中国的中秋节

大家听说过中国的“中秋节”吗？

中秋节是继春节后的又一个大节日，即在阴历8月15日晚上，以十五的月亮庆祝秋收和感谢地神的日子。

月亮自古以来就有“家族团圆”的含义，而中秋节时的月亮是一年之中最大、最明亮的，所以中秋节那天就被定为“家族团圆”的日子了。

中秋节的夜晚，一家人围坐在一起，一边赏月一边吃月饼，迎着月光融融的气氛，一起议论来年的希望。这个时候也是一家人最开心的时候。

关于月饼起源的传说很多。其中一说，唐朝高祖李渊在某一年中秋节时，有个来自吐蕃的商人进献给李渊一盒圆饼。那时，正和群臣欢度中秋的李渊手捧圆饼，指着悬挂在天空的明月说道：“应将胡饼（即圆饼）邀蟾蜍（即月亮）。”从此，圆饼就演变成了月饼，中秋节吃月饼的习俗就延续下来了。

月餅の起源には、いろいろな伝説があります。その中の一つは、中秋節に吐蕃(とばん)商人が唐の高祖李淵に圓餅を献上しました。その時、高祖は群臣と中秋の宴を開いていましたが、圓餅を手にとると満月に向けて差し上げてこう言いました。「胡餅(胡餅は圓餅の意味です。)を捧げて蟾蜍(せんじょ)(蟾蜍は月の意味です)を迎えよう。」その圓餅が月餅になって、中秋節の日に月餅を食べるようになったということです。

“気軽に・無理なく・楽しく・自由に”『ふれあい子育てサロン』の案内

日 時	場 所
10月17日(水) 午前10時～午前11時30分	脇町福祉センター
10月20日(土) 午前9時30分～午前11時	美馬高齢者センター
11月1日(木) 午後1時30分～午後3時	穴吹農村環境改善センター
未定(社協までお問い合わせください。)	つるぎの里

11月は栄養士さんによるお菓子作りを予定しています！

【申込・問い合わせ先】 美馬市社会福祉協議会 ☎ 03 7432

参加対象者は、0歳から就学前の子どもとその保護者。妊娠中の人でも参加できます。参加費は、子ども一人につき1回100円(おやつ、材料代等)です。気軽に参加してください。

国際交流員レポート①

アムステルダムの紹介

こんにちは、みなさん。今回は、私の故郷、アムステルダムを紹介させていただきたいと思います。

アムステルダムはまさに不思議なところですよ。人口74万人を越える、オランダで一番大きな都市であるにもかかわらず、雰囲気的にはまるで小さな村のように思われています。アムステルダムに元々住んでいる人々は、昔ながらの考え方を持ったまま、今も生活をしています。その相変わらず昔ながらの考え方・生き方は、美馬市の人々とも共通していると思いますよ。

その共通点とは、

1. 正直である事が大切。

だから、本音と建て前があっても、自分が考えていることを正直に相手に伝えることのほうが大事であると考えます。(=ストレスの発散にもなりますね)

2. ユーモアを解する心をもっている。

一日のうち、他の人たちと一緒に笑い合う事をとても大事にします。

3. 友好的である。

あまり知らない人にも、気軽に声を掛けて、会話を楽しむことができる市民がたくさんいます。

4. アムステルダムの人も美馬市の人もお酒に強い！

(以上の四つ点は、オランダの他の都市の人々には、あまり見られないようになってきていると言えるでしょう。) 私は、アムステルダム市民と美馬市民はよく似ていると強く感じています。

そして、アムステルダム市民は、自分のとても美しい故郷にも非常に誇りを持っています。美馬市のみなさんはどうでしょうか？アムステルダム市民は、オランダといえばやっぱりアムステルダムという感覚を持っているでしょうね。

最後に、前述の小さな村のようと言ったことを忘れてもらって、まったく逆の話をしたと思います。

オランダで本当の意味で大都市と言えるのは、アムステルダムしか無いでしょうね。なぜなら、アムステルダムは何でもある都市、何でもできる自由で差別のほとんどない都市だからです。たくさんの有名な美術館・博物館を見たければ、どこに行けばいいの？運河で毎年一回同性愛者のパレードがあるのは？都市全体が蚤の市場になるのは？普通の日に、道の真ん中で、飲んだり食べたりすることができるのは？真夏に水着を着て日光浴できる場所は？答えは、すべてアムステルダムなんですよ。

やっぱり、アムステルダムは不思議なところですね～。



レムコ・ライコフさん



女王の日（祭り）



アムステルダム（衛星写真）



ビールを飲むおじさん

俳句

花の私語わが私語睦む涼風に

東出富貴恵

そのなかにピカソの目玉カンナ燃ゆ

真鍋まさ女

空き缶を流し晩夏の音聴けり

八木 寒月

稜線にぼこと置く雲秋立てり

山本 政子

繰り返す祈りの仕草風の盆

山本 美子

電線の弛みにすわる秋の月

田浦 節子

起き出して風ふところに熱帯夜

大塚 雅子

蔓引きてほろほろ落ちし葛の花

岩松 玉藻

耳鳴か地虫か外は眞の闇

佐古つぎ女

秋めきの今朝も日課の草むしり

上谷千恵子

川柳

あのそのと次が言えない老の影

藤川 茂子

赤の他人父母となる深い縁

門田 和子

八十の影が余生へ夢を抱く

松尾 泰子

太陽の香り振り撒く夏帽子

石田 博子

亡きとも墓前で愚痴は気が和む

加藤 文明

ふるさとに元氣もらいてがんばれる

三宅 裕子

短歌

大地ふみ歩む幸せひしひしと
メスの傷癒え夫ほころぶ

田鍋 邦枝

長靴履き勇姿を見せて征きし叔父
帰還せぬまま終戦記念日

三宅 良子

金語楼オカメひよっとこ写楽など
百面相してひげ剃り終る

芝原富士夫

雲海に浮かぶ島々アルプスの
朝日に映える稜線のシルエツト

芝原 末雄

新居和男さん、吉野峯子さんに 永年勤続民生・児童委員表彰

脇町春日地区の新居和男さん（78）と、穴吹町神田地区の吉野峯子さん（75）が、全国民生委員児童委員連合会会長より、永年勤続民生委員児童委員表彰を授与されました。お二人は17年以上の長きにわたり民生委員児童委員として地域の福祉向上に尽力されました。おめでとうございます。



▲吉野峯子さん



▲新居和男さん

善意銀行

次の人・団体から美馬市社会福祉協議会に善意が寄せられました。

○寄付

ブランド商事（株）（平山剛代表取締役社長）から「子育てサロンや、デイサービス開催時の景品等に役立てて」と、多くの物品が贈られました。

朝日生命労働組合東四国支部から、「社会福祉に役立てて」と、このほど車イス1台が送られました。善意のご芳志ありがとうございました。

戸籍の動き

お誕生おめでとう

- 由井 達也・真理子 (男の子) 蓮 (女の子) (土井脇)
- 長江 由太・和美 (男の子) 陽翔 (中島団地)
- 宇山 修介・瑞穂 (男の子) 和司 (中山路東)
- 乾 明・宏美 (男の子) 楓我 (尾山穴)
- 鎌田 直人・良子 (女の子) 伶衣奈 (赤谷)
- 坂本 誠・匡代 (男の子) 直哉 (新田)
- 中川 和也・名月 (男の子) 太陽 (北庄団地)
- 三宅 一誠・幸代 (男の子) 蒼馬 (拝中北)
- 猪尾 浩章・みゆき (女の子) あい (拜西第二)
- 植松 隆二・香織 (女の子) ひなた (北)

- 南 芳弘 77歳 (中宗重南)
- 北岡 忠幸 68歳 (中上)
- 小早川フジエ 91歳 (西村)
- 小松スミエ 94歳 (別所上)
- 藤永 徳夫 70歳 (芝坂東)
- 三好シゲコ 99歳 (開拓)
- 藤本 計廣 81歳 (芝坂東)
- 橋本 力子 85歳 (北庄団地)
- 藤本ミヤ子 95歳 (野村西)
- 松永ユキ子 82歳 (上中野)
- 蔭野 文夫 67歳 (上曾江)
- 奈良井高義 94歳 (奈良坂中)
- 前田 榮市 81歳 (竹ノ内)
- 唐住 吉子 79歳 (西上野北)

おくやみ申し上げます

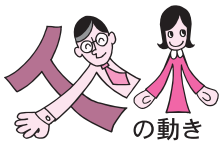


- 内藤 貴喜・美幸 (男の子) 喜一 (中町)
- 金島 和正・千里 (女の子) 暖枝 (三島中央)
- 広原 史兼・美香 (男の子) 聖也 (西ノ久保)
- 松田タケ子 86歳 (別所浜西)
- 杉本 光雄 87歳 (支納)
- 坂本ハナエ 87歳 (尾山穴)
- 逢坂キクヲ 89歳 (西荒川)
- 佐藤 吉彦 65歳 (拜東南)
- 谷 艶子 92歳 (土場)
- 阿部 隆子 90歳 (谷口中)
- 大林 儀一 57歳 (小星)
- 國見モトエ 81歳 (盤若)
- 逢坂 文子 83歳 (東原)
- 塩田 直幸 65歳 (西分)
- 着藤 忠信 76歳 (麻衣)
- 新田 敏夫 76歳 (中野美)

美馬市人口統計

10月1日現在 前月より

人口	34,187人	- 35
男	16,377人	- 19
女	17,810人	- 16
世帯数	12,696	+ 5



(平成19年9月受付分)

救急医療当番医一覽

月日	曜日	病院名	電話番号	月日	曜日	病院名	電話番号
10/20	土	国見医院	(穴) 52-1243	11/5	月	木下内科循環器科	(美) 63-2245
21	日	ホウエツ病院	(脇) 52-1095	6	火	佐々木医院	(美) 63-2001
22	月	平野整形外科	(穴) 53-8530	7	水	真鍋病院	(美) 63-2026
23	火	峯田病院	(穴) 52-2303	8	木	折野病院	(美) 63-2569
24	水	北川医院	(貞) 62-2003	9	金	岡内科病院	(脇) 52-0988
25	木	古城医院	(貞) 62-2064	10	土	齋木医院	(脇) 53-0101
26	金	谷病院	(貞) 62-2053	11	日	ホウエツ病院	(脇) 52-1095
27	土	田村医院	(貞) 62-5166	12	月	西条産婦人科	(脇) 52-2002
28	日	つるぎ町立半田病院	(半) 64-3145	13	火	酒巻耳鼻咽喉科医院	(脇) 53-2525
29	月	永尾病院	(貞) 62-2012	14	水	佐藤内科	(脇) 52-1045
30	火	林眼科	(貞) 62-5050	15	木	秦眼科	(脇) 52-3011
31	水	大久保医院	(半) 64-2088	16	金	和田整形外科医院	(脇) 53-8811
11/1	木	武原外科整形外科医院	(半) 64-2111	17	土	吉川医院	(脇) 52-1122
2	金	木下(雅)医院	(美) 63-3171	18	日	つるぎ町立半田病院	(半) 64-3145
3	土	ホウエツ病院	(脇) 52-1095	19	月	市橋内科医院	(脇) 53-8105
4	日	つるぎ町立半田病院	(半) 64-3145				

市営バスで剣山へ

市営バス事業穴吹木屋平線を経由し、三好市「見の越」まで走る「滝の宮・剣山線」を、剣山の紅葉の季節に合わせ、運行を再開します。真っ赤にもえる剣山の「紅葉」をぜひ、バスに乗って楽しみませんか。

また中尾山高原でのグラススキー・アウトドア体験や剣山へのハイキング、山登りにもご利用ください。

滝の宮・剣山線 秋の運行期間

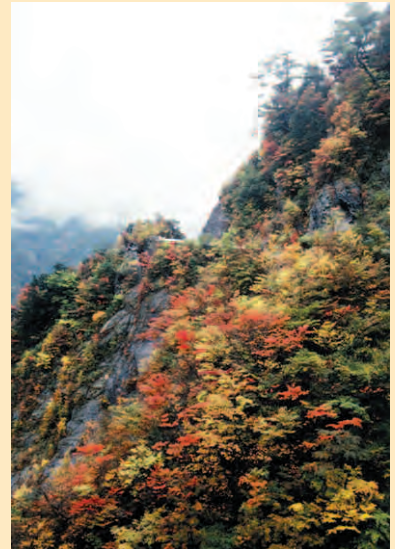
10月6日～10月8日まで

10月10日～11月5日まで(毎日運行)

※「滝の宮・剣山線」の時刻表や料金表は、美馬市ホームページまたは広報みま4月号をご覧ください。

【問い合わせ先】

市木屋平総合支所福祉環境課 ☎ 2113 市商工観光課 ☎ 2644



ヒューマンフェスタ とくしま HUMAN FESTA 育てよう一人一人の人権意識

とき 平成19年11月10日(土) 午前10時～午後4時

ところ うだつアリーナ (駐車場に限りがありますので、できるだけ乗り合わせまたは公共交通機関でお越しください)

<p>アリーナ ふれあい コーナー</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 人権啓発資料パネル展 ● 介助犬「タンポポ号」とのふれあいコーナー ● 法務局人権啓発コーナー ● 県立総合教育センターコーナー ● 人KENぬりえコーナー ● 点字名刺づくり ● じんけんクイズラリー 	<p>集会室 ふれあい ルーム</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ハンセン病パネル展および回復者との交流会 	<p>ミーティング そうだん ルーム ルーム</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 人権相談コーナー
<p>芝生広場 ふれあい ショップ</p> <ul style="list-style-type: none"> ● うだつの青空市 ● 藍々市 ● 大谷直売所 ● しでの会 ● 夏子いなか市 ● 重清グループ ● 太陽マーケット ● 横倉グループ ● 土曜市 ● 穴吹地域 ● あんみつ館 特産加工 ● 樫ヶ丘育成園 	<p>集会室 ふれあいひろば</p> <p>10:30～ 徳島ヴォルティスサッカー教室 (事前申込制) それいけ! アンパンマン着ぐるみショー</p> <p>11:40～ (予定) 1回目 ふれあいステージ</p> <p>13:00～ (予定) 2回目 ふれあい広場</p> <p>14:00～ 徳島インディゴソックス野球教室 (事前申込制)</p> <p>14:30～ 山本 博 講演会</p>	
	<p>アンパンマンふわふわ</p> <p>随時開催</p>	



山本 博 (やまもと ひろし)
アテネオリンピックアーチェリー銀メダリスト
日本体育大学女子短期大学部 准教授

【問い合わせ先】 市人権課 ☎ 8010